

Ⅱ. 各種委員会

★東日本大震災フォローアップ委員会

委員長 山本卓朗

ほかに委員、委員兼幹事：67名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 東日本大震災による被害調査（67調査団、延べ約3,700人の派遣）、ならびに研究活動の実施
- 2) 調査、研究活動の成果に基づく提言の取り纏めと発信を実施
- 3) 災害現象、施設・構造物の対応策、地域復興計画や地域防災計画のあり方などを検討する計10の特定テーマ委員会を設置

★東日本大震災報告書編纂委員会

委員長 阪田憲次 委員長補佐 家田仁

副委員長 川島一彦 副委員長 岸井隆幸

副委員長 日下部治 副委員長 丸山久一

幹事長 佐藤慎司

ほかに委員、委員兼幹事：34名 委員会：1回 幹事会：1回 打合会：1回 8学会合同委員会：6回

- 1) 東日本大震災被害調査連絡会を構成する8学会協議での合意に基づき、他学会と体裁などの調整を行うことを前提に、基本的には土木学会として主体的に報告書を編纂・刊行する。
- 2) 研究者・官庁・事業者・その他民間団体など、産官学の総力を結集して編纂する。
- 3) 早い巻で2013年度上半期の刊行を開始し、遅くも2016年3月までに全巻を刊行する。
- 4) 費用を削減するため電子刊行（CD等）様式とする。

★100周年戦略会議

議長 小野武彦

ほかに委員、委員兼幹事：33名 戦略会議：1回 幹事会：2回

- 1) 100周年事業実施計画等の検討

★100周年事業実行委員会

出版部会

部会長 依田照彦 幹事長 大内雅博

「土木学会の100年」編集委員会

委員長 依田照彦 幹事長 大内雅博

ほかに委員、委員兼幹事：19名 委員会：1回 幹事会：3回 打合会：3回

- 1) 「土木学会の100年」の編集方針策定および目次案作成を実施した。

創立100周年記念出版審査WG

主査 水口和之

ほかに委員：18名 ヒアリング：1回

- 1) 創立100周年記念出版企画の公募および審査を実施した。

【企画部門】

1. 企画委員会

委員長 林 良 嗣 副委員長 恵 谷 舜 吾
委員兼幹事長 高 野 昇 委員兼副幹事長 中 村 光
委員兼副幹事長 宮 田 喜 壽

ほかに委員、委員兼幹事：25名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) JSCE2010で提示されたPDCAマネジメントサイクルの定着および各部門自己評価の実施
- 2) 土木学会の「見える化」データのとりまとめ、公表
- 3) 「トークサロン」の開催
- 4) 学術振興基金に係る助成の審査および関連規程類の改正検討

1-1 みらい構想小委員会

委員長 日比野 直 彦 幹事長 山 田 孝 治
ほかに相談役、委員、オブザーバー：18名 委員会：7回 WG：1回

1-2 技術価値の国際化小委員会

委員長 那 須 清 吾 幹事長 大 内 雅 博
ほかに相談役、委員：16名 委員会：0回

2. 論説委員会

委員長 磯 部 雅 彦 委員兼幹事長 中 井 祐
ほかに委員、幹事、アドバイザー：28名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 論説を定期的に発信するために必要な企画および検討
- 2) 論説の執筆、審議および発信

【コミュニケーション部門】

3. 社会コミュニケーション委員会

委員長 山 崎 隆 司 副委員長 野 崎 秀 則
副委員長 松 浦 厚 幹事長 緒 方 英 樹

ほかに委員、委員兼幹事：20名 委員会：4回

- 1) ホームページ、Facebookページ、記者発表、パンフレットなどの媒体による情報受発信システムの構築の検討及びコミュニケーション戦略の検討

3-1 土木広報アクションプラン小委員会

委員長 大 石 久 和 幹事長 越 智 繁 雄
ほかに委員、幹事、オブザーバー：32名 委員会：3回 幹事会：13回

- 1) 効果的な土木広報のあり方についての検討

3-2 企画部会

部会長 大 幢 勝 利
ほかに委員：9名 部会：1回

- 1) 報道機関懇談会の実施

3-3 web編集部会

部会長 小 松 淳
部会：1回

- 1) 学会ホームページの改訂およびメンテナンスの実施
- 2) 委員会支援システムの導入・運用の技術的支援

3) 土木学会Facebookページの制作、運用

3-4 土木パンフレット部会

部会長 藤井 聡

ほかに委員：1名

1) 土木パンフレット（土木という言葉/道路のしごと/河川のしごと/港のやくわり）の配布

4. 土木学会誌編集委員会

委員長 佐々木 葉 副委員長 名倉 健二

幹事長 福士 謙介

ほかに委員：35名 特別委員4名 委員会：12回

2) 土木学会誌第97巻第4号（2012年4月号）～第98巻第3号（2013年3月号）の月刊12冊の企画・編集・発行の検討

3) 土木学会誌巻末に付録（平成24年度全国大会案内、第98回通常総会報告、平成24年度土木学会賞候補の募集、平成24年度全国大会報告、平成25年度全国大会第68回年次学術講演会実施要領）、土木学会の動きピックアップとして、平成24年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」のご案内、「土木の日」および「くらしと土木の週間」報告を掲載

4) 土木学会誌掲載内容（表紙：12、会長新年挨拶：1、会長就任挨拶：1、会長からのメッセージ：6、PHOTO REPORT：11、この人に聞く：7、特集：12、全国大会特集：1 震災特集：3、見どころ土木遺産：12、海の向こうの仕事から：3、土木学会を知ろう：3、Studing Abroad：3、この本薦めます：3、学生記事（昔の技術でやってみました！）：3、学生記事（2級土木技術者への道）：6、学生記事（学生が行く！土木のお仕事）：3、学生記事（その他）：5、土木人の趣味：6、田村喜子さん追悼特集：1、論説：23、新幹線を知る：1、トピックス：3、小特集：1、CEレポート：15、わたしの本棚：4、東日本大震災特別委員会報告：1、特定テーマ委員会報告：1、有識者会議：2、元会長インタビュー：6、有識者インタビュー：6、社会安全研究会対談：1、土木学会の動きからピックアップ：6、理事会報告：8、部門報告：1、委員会報告：18、技術推進機構：5、国際センター：1、お知らせ：15、ニュース：15、モニターの声：9、土木学会誌第97巻（2012年）総目次：1、その他）の編集

5) 土木学会誌（年間発行総部数：463,300部、年間発行総頁数：1,390頁）の発行

5. 土木の日実行委員会

委員長 深澤 淳志 副委員長 大西 博文

幹事長 島谷 幸宏 副幹事長 萱場 祐一

副幹事長 永山 貴一

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：24名 委員会：1回 幹事会：1回

1) 平成24年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」の実施

5-1 土木コレクション小委員会

委員長 島谷 幸宏 副委員長 樋口 明彦

幹事長 高橋 薫

ほかに顧問、委員、アドバイザーおよびオブザーバー：24名 委員会：4回

1) 土木コレクション2012 HANDS + EYES、土木の日記念行事シンポジウムの実施

【国際部門】

6. 国際戦略委員会

委員長 上田 多門

ほかに委員、幹事、及びオブザーバー

1) 「土木学会国際戦略」に基づいた土木学会の国際活動に関する施策・方針の検討

7. 国際センター

センター長 上田多門 センター長代行兼次長 山川朝生

センター次長 中村健一 センター次長 鶴巻栄光

幹部会議：5回 次長会議・打合せ等：5回 協定学協会および海外分会来会対応：9回

- 1) 「土木学会の国際戦略」に基づいたの具体的活動の検討、実施
- 2) 全国大会国際関連行事の企画および対応
- 3) 海外協力協定締結学協会との交流促進
- 4) 海外在住者および外国人会員への対応
- 5) 国内関係機関との連携対応
- 6) 国際交流（Ⅲ.本部行事4.および5.）対応
- 7) 特定テーマグループ対応（タイ治水コンペ、災害情報発信サイト構築、ITS 海外展開）

7-1 情報グループ

グループリーダー 小早川 悟 サブリーダー 後岡 寿成

サブリーダー 岡本章司

ほかに委員：13名 グループ会議：3回 幹事会・打合せ：3回

- 1) 国際センター通信（和文・英文）の編集、発行とメーリングリストによる配信
- 2) 英文ホームページのリニューアルとコンテンツの検討
- 3) 外国人留学生登録サイトの設置・運営

7-2 国際交流グループ

グループリーダー 山川朝生

ほかに委員：36名 グループ会議：4回

- 1) 海外協力協定締結学協会との連携策の検討
- 2) 海外学協会とのジョイントセミナーの企画および開催
- 3) 土木学会海外分会への対応と支援

7-3 教育グループ

グループリーダー 納多 勝

ほかに委員：4名 打合せ：5回

- 1) 国内の国際化のための講習会の検討
- 2) 講演会「国際建設マネジメント論2012」（5回）の実施

7-4 留学生グループ

グループリーダー 長井宏平

ほかに委員：9名 グループ会議：6回 打合せ：5回

- 1) 留学生・卒業生ネットワーク構築のためのネットワークシステムの検討
- 2) 留学生向け企業説明会の検討
- 3) インターナショナルサマーシンポジウムの企画・実施

8. 学術交流基金管理委員会

委員長 日野伸一 幹事長 堀賢治

ほかに委員：8名 委員会：2回 WG：1回

- 1) 平成25年度公益信託「土木学会学術交流基金」助成候補者の予備選考
- 2) スタディーツアーグラント助成の対応
- 3) インターナショナルサマーシンポジウム助成の対応
- 4) ジョイントセミナー助成の対応

5) 公益信託「土木学会学術交流基金」運営委員会への協力

9. アジア土木学会連合協議会担当委員会

委員長 堀越 研一 副委員長 山口 栄輝
幹事長 鳥居 雅之

ほかに委員、顧問および幹事：18名 委員会：1回 幹事会：5回 打合せ：10回

- 1) アジア土木学会連合協議会（ACECC）の支援と協力体制の検討
- 2) 第6回アジア土木技術国際会議の運営組織委員会（LOC等）への支援と実施協力
- 3) 河川環境、ITS、鉄道技術に関する各技術委員会（TC）の設置ならびに活動支援
- 4) ACECC 常設事務局招致活動
- 5) ACECC 賞選考・運営への支援活動
- 6) ACECC 加盟国の増強支援

【教育企画部門】

10. 教育企画・人材育成委員会

委員長 藤井 聡 副委員長 岡村 未対
委員兼幹事長 廣澤 遵 副幹事長 原 隆史

ほかに主査理事、担当理事、顧問、委員、委員兼幹事およびオブザーバー：31名
委員会：2回

- 1) 年度活動方針審議・決定
- 2) 各小委員会活動内容報告、活動方針、活動予算の審議・決定
- 3) JSCE2010 自己評価検討・作成
- 4) 科学技術人材育成コンソーシアムへの参画

10-1 大学・大学院教育小委員会

委員長 岩倉 成志

ほかに委員：10名 委員会：1回

- 1) 大学・大学院教育における今後の目標設定とカリキュラム改革の方向性を検討
- 2) 新たな土木教育の事例収集

10-2 高等専門教育小委員会

委員長 亀野 辰三 幹事長 目山 直樹

ほかに委員：4名 委員会：2回

- 1) 第4回土木学会全国高専学術講演会の開催
- 2) 第10回土木教育賞の表彰

10-3 高校教育小委員会

委員長 宮崎 伸弘 幹事長 小澤 誠志

ほかに委員：13名 委員会：2回

- 1) 第46回夏期講習会「土木史探求」の開催
- 2) 委員会報第40号の編集

10-4 キッズプロジェクト検討小委員会

委員長 幣守 健 幹事長 峯岸 邦夫

ほかに委員およびオブザーバー：14名 委員会：1回

- 1) 小中学校における学習（教科）支援の蓄積と教材づくりの検討
- 2) 出前授業経験者の発掘調査

10-5 ダイバーシティ推進小委員会

委員長 岡村美好 幹事長 山田菊子

ほかに顧問、委員および幹事：15名 委員会：2回

- 1) 女子中高生夏の学校、女子学生のためのキャリアセミナー等他学会・団体等との共催行事開催
- 2) 書籍「継続は力なり～土木技術者のキャリアデザイン～」の編集、発行

10-6 成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

委員長 日比野直彦 幹事長 山登武志

ほかに委員：12名 委員会：12回

- 1) 成熟したシビルエンジニアの活動実態を把握するためのアンケート調査の実施

10-7 「土木と学校教育会議」検討小委員会

委員長 藤井聡 幹事長 中村俊之

ほかに委員兼幹事：13名 委員会：2回 メール審議：数回

- 1) 第4回土木と学校教育フォーラムの開催
- 2) 第5回土木と学校教育フォーラムの開催準備

10-8 中高生キャリア教育小委員会

委員長 道奥康治

ほかに委員：5名 メール審議：数回

- 1) 中高生向けの土木系キャリア教育用コンテンツの作成

10-9 土木工学分野における知識体系・能力体系の検討小委員会

委員長 木村定雄 幹事長 鷺見浩一

ほかに委員・オブザーバー：13名 委員会：5回

- 1) 技術者の質保証にかかわる国内外の動向調査と情報分析

10-10 行動する技術者たち小委員会

委員長 塚田幸広 幹事長 渡邊一成

ほかに委員、顧問：13名 委員会：2回

- 1) 行動する技術者たちの企画・編集

10-11 建設系（仮称）建設系NPO連絡協議会

委員長 内藤堅一

ほかに委員37名 協議会：1回 連絡会：10回 幹事会：10回

- 1) 建設系NPO中間支援組織の設立を検討

10-12 教育論文集編集部会

委員長 宮田喜壽 幹事長 松村暢彦

ほかに委員：3名 メール審議：数回

- 1) 教育企画・人材育成委員会と土木学会論文集H部門編集小委員会との連絡および調整

【社会支援部門】

11. 災害緊急調査団派遣等

11-1 九州北部豪雨災害調査

平成24年8月～10月：熊本県：阿蘇周辺の土石流、白川・菊池川（合志川）の氾濫、福岡県：山国川、遠賀川、筑後川支川、矢部川破堤箇所と上流土砂災害、大分県：筑後川支川（花月川）、大野川（玉来川）、佐賀県：六角川（牛津川）を重点的に調査

11-2 ハリケーンサンディの被害に関する現地調査

平成25年2月21日～3月6日：ニューヨーク、ワシントンを中心に調査を実施

12. 司法支援特別委員会

委員長 金澤 寛 幹事長 小長井 一男

ほかに委員、幹事：9名 委員会1回

- 1) 最高裁判所の要請に基づいて、土木関連分野民事訴訟における鑑定人候補者の推薦（1件）、専門委員の推薦（2件）を実施。

【調査研究部門】

13. 研究企画委員会

委員長 家田 仁 (H24.9.21まで) 鈴木 基行 (H24.9.21から)

副委員長 松本 直也 安田 進

幹事長 福田 大輔

ほかに委員：9名 委員兼幹事：2名 委員会：5回

- 1) 2012年度 JSCE2010 の実施状況に関する自己評価のとりまとめ
- 2) 平成25年度 重点研究課題（研究助成金）の募集および審査
- 3) 委員会活動度評価要領の改正
- 4) JSCE2010 の実施状況に関する自己評価の簡素化の提案

14. コンクリート委員会

委員長 二羽 淳一郎 幹事長 下村 匠

ほかに顧問：14名 常任委員：35名 委員：26名 常任委員兼幹事：6名

委員会：1回 常任委員会：5回 幹事会：6回 第3種小委員会連絡会議：1回

- 1) コンクリートに関する調査研究を実施
- 2) コンクリート関係の小委員会及び受注の調査研究を実施
- 3) コンクリート標準示方書改訂作業を実施

14-1 示方書改訂小委員会

委員長 丸山 久一 副委員長 宮川 豊章

幹事長 岸 利治

ほかに委員：41名 オブザーバー：2名

委員会：4回

- 1) コンクリート標準示方書各編改訂について検討

14-1-1 運営部会

主査 丸山 久一 副主査 岸 利治

ほかに委員およびオブザーバー：12名

委員会：4回 幹事会：4回 主査幹事会：回 WG会議：回

- 1) コンクリート標準示方書各編改訂について検討

14-1-2 基本原則編部会

主査 武若 耕司 副主査 信田 佳延

ほかに委員および幹事：25名

部会：5回 幹事会：9回

- 1) コンクリート標準示方書基本原則編制定について検討

14-1-3 設計編部会

主査 前川 宏一 副主査 佐藤 勉

ほかに委員および幹事：30名 オブザーバー：5名
委員会：6回 幹事会：7回 WG会議：21回

1) コンクリート標準示方書設計編改訂について検討

14-1-4 施工編部会

主 査 河 野 広 隆 副 主 査 坂 田 昇

ほかに委員および幹事：24名

委員会：5回 幹事会：4回 WG会議：26回

1) コンクリート標準示方書施工編改訂について検討

14-1-5 維持管理編部会

主 査 横 田 弘 副 主 査 河 合 研 至

ほかに委員および幹事：24名

委員会：5回 幹事会：4回 WG会議：16回

1) コンクリート標準示方書維持管理編改訂について検討

14-1-6 ダムコンクリート編部会

主 査 宇 治 公 隆 副 主 査 金 銅 将 史

ほかに委員および幹事：16名

委員会：7回 WG会議：24回

1) コンクリート標準示方書ダムコンクリート編改訂について検討

14-2 規準関連小委員会

委 員 長 鎌 田 敏 郎 幹 事 長 上 野 敦

ほかに委員および幹事：30名

委員会：4回 WG会議：7回

- 1) 土木学会規準の制定および見直しを行うとともに、コンクリート関連の JIS 規格の制定および見直しの情報を収集し、コンクリート標準示方書「規準編」の改訂作業を実施
- 2) 規準関連ホームページの充実のための作業を実施
- 3) JIS の改正に伴う意見照会などへの対応

14-3 コンクリート教育研究小委員会

委 員 長 渡 辺 博 志 幹 事 長 谷 村 幸 裕

ほかに委員：11名 委員会：4回

1) Web ラーニングチラシ製作

14-5 土木材料実験指導書編集小委員会（出版部門）

委 員 長 橋 本 親 典 委員兼幹事 上 野 敦

ほかに委員および幹事：7名 委員会：2回

1) 『土木材料実験指導書 2013 年改訂版』の編集・発行

14-6 国際関連小委員会

委 員 長 中 村 光 幹 事 長 鎌 田 敏 郎

ほかに委員：11名 委員会：6回

- 1) コンクリート委員会活動成果の国際展開に関する事項についての検討・実施
- 2) NEWSLETTER を発刊・発信（国内外合わせて約 2,300 件の宛先に年 4 回発信）
- 3) コンクリートに関する海外学会との連携（ワークショップ等）に関する検討・実施

14-7 津波による橋梁構造物に及ぼす波力の評価に関する調査研究委員会

委 員 長 丸 山 久 一 幹 事 長 細 田 暁

ほかに委員および幹事：29名 委員会：3回 WG会議：2回

- 1) 「津波による橋梁構造物に及ぼす波力の評価に関する調査研究委員会中間報告会（H24.6.26 東京）」を開催

14-8 がれきの処分と有効利用に関する調査研究小委員会

委員長 久田 真 幹事長 小林 孝一

ほかに委員および幹事：30名 委員会：4回 現地調査：1回

- 1) 東日本大震災で発生したがれきの実態（量，種類，など）に関する調査
- 2) 処分工程の効率化を考慮した被災がれきの有効利用技術に関する調査
- 3) 被災がれきの有効活用マテリアルフローの作成

14-9 コンクリートトンネル構造物の耐火技術に関する研究小委員会（受注）

委員長 岩波 光安 幹事長 大島 義信

ほかに委員および幹事：22名 委員会：2回

- 1) コンクリートトンネル構造物に対する火災安全性を確保するための耐火工設計施工指針（案）を策定

14-10 あと施工アンカー小委員会（受注）

委員長 梅原 秀哲 幹事長 中村 光

ほかに委員および幹事：36名 委員会：4回 幹事会：8回 WG部会：12回

- 1) あと施工アンカーの認知度を高め、より安全・安心なあと施工アンカーの使用、もって土木構造物の施工がより効率的に安全に行われるようになることを目的として「あと施工アンカー設計施工指針(案)」を策定

14-11 大河津可動堰記録保存検討委員会（受注）

委員長 丸山 久一 副委員長 中井 祐

幹事長 佐伯 竜彦

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 平成23年度成果を基に整理された5つの専門分野(河川工学、構造工学、地盤工学、コンクリート工学、土木史)による観点から調査、検討・評価を行うことを目的とした活動を実施

14-12 構造物表層のコンクリート品質と耐久性性能検証システム研究小委員会

委員長 岸 利治 副委員長 蔵 重 勲

幹事長 半井 健一郎

ほかに委員および幹事：45名 委員会：3回 WG会議：6回

- 1) 「構造物表層のコンクリート品質と耐久性性能検証システムに関するシンポジウム（H24.7.19 東京）」を開催

14-13 コンクリート中の鋼材の腐食性評価と防食技術研究小委員会

委員長 武若 耕司 副委員長 丸屋 剛

幹事長 上田 隆雄

ほかに委員および幹事：52名 委員会：2回 主査幹事会：1回 WG会議：4回

- 1) 「コンクリート中の鋼材の腐食性評価と防食技術に関するシンポジウム（H24.10.19 東京）」を開催

14-14 コンクリートの非破壊評価技術の信頼性向上に関する研究小委員会

委員長 鎌田 敏郎

ほかに委員：36名 委員会：2回

- 1) 「コンクリートの非破壊評価技術の信頼性向上に関するシンポジウム（H24.11.15 東京）」を開催

14-15 鉄筋コンクリート設計システム研究小委員会

委員長 渡辺 忠朋 幹事長 斉藤 成彦

ほかに委員：37名 委員会：4回 WG会議：1回

- 1) 鉄筋コンクリート設計システムについての調査研究活動を実施

14-16 コンクリートの施工性能にもとづくコンクリートの照査・検査システム研究小委員会

委員長 橋本親典 幹事長 坂田昇
副幹事長 浦野真次

ほかに委員および幹事：32名 委員会：2回 WG会議：10回

- 1) コンクリートの施工性能の照査・検査システムについての調査研究活動を実施

14-17 材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度研究小委員会

委員長 宮里心一 幹事長 山本貴士

ほかに委員：41名 委員会：1回 WG会議：3回

- 1) 「材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度に関する成果報告会（H24.7.20 東京）」を開催
- 2) 「材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度に関する成果報告会（H24.11.26 神戸）」を開催

14-18 コンクリート構造物のせん断力に対する設計法研究小委員会

委員長 佐藤靖彦 幹事長 田所敏弥

ほかに委員および幹事：29名 委員会：7回 幹事会：3回

- 1) 「コンクリート構造物のせん断力に対する設計法研究小委員会成果報告会（H24.12.7 東京）」を開催

14-19 コンクリート構造物の設計と維持管理の連係システムの構築に関する研究小委員会

委員長 横田弘 幹事 佐藤靖彦

ほかに委員：15名 委員会：3回

- 1) 社会基盤施設の設計と維持管理の連係システムの構築に関する調査研究を行う

14-20 セメント系構築物と周辺地盤の化学的相互作用研究小委員会

委員長 石田哲也 幹事長 半井健一郎

ほかに委員及び幹事：46名 委員会：6回 WG会議：4回

- 1) セメント系構築物と周辺地盤の化学的相互作用研究に関する調査研究を行う

14-21 繊維補強コンクリートの構造利用研究小委員会

委員長 内田裕市 幹事長 国枝稔

ほかに委員及び幹事：26名 委員会：2回

- 1) 既往の指針案の適用範囲の拡大とさらなる高度化に関する調査研究を行う

14-22 鉄筋コンクリート構造の疲労破壊研究小委員会

委員長 岩城一郎 幹事長 佐藤靖彦

ほかに委員及び幹事：30名 WG会議：2回

- 1) 新設 RC 構造の疲労設計法と既設 RC 構造物の点検・管理手法に関する体系的な研究を行う

15. 水工学委員会

委員長 寶馨 副委員長 道奥康治

幹事長 篠田成郎

ほかに顧問、委員および幹事：57名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 水工学に関する調査研究を実施
- 2) 研究小委員会・部会において調査研究活動、研究集会、シンポジウムを開催
- 3) 「超過洪水シンポジウム（H24.5.25 東京都）」を開催
- 4) 「第17回水シンポジウム2012 in ぎふ（H24.7.26～27 岐阜市）」を開催
- 5) 「第48回水工学に関する夏期研修会（H24.8.27～8.28 札幌市）」を開催し、講義集を編集・発刊
- 6) 「第57回水工学講演会（H25.3.5～7 名古屋市）」を開催し、水工学論文集（CD-ROM）を編集・発刊
- 7) 第25回アゲール（AGEHR）シンポジウム、河川災害シンポジウム（H25.3.5 名古屋市）を開催
- 8) Journal of Hydrosience and Hydraulic Engineering Vol.30、No.1、No.2 を編集・発刊
- 9) 国際水圏環境工学会（IAHR）、沿岸環境関連学会連絡協議会と連携協力

- 10) 米国ハリケーンサンディに関する現地調査を国土交通省・防災関連学会と連携して実施
- 11) 2012年九州北部豪雨災害調査団を組織し、国土交通省・地盤工学委員会と連携して現地調査を実施
- 12) 全国大会研究討論会「流水型（穴あき）ダムの新しい展開と今後の可能性」を開催（H24.9.7名古屋）
- 13) 水理公式集、水理実験指導書の改訂に係る検討を開始

15-1 水文部会

部会長 神田 学 副会長 浅沼 順
ほかに委員：28名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施

15-2 基礎水理部会

部会長 富永晃宏 副会長 大本照憲
ほかに委員：24名 幹事兼委員：1名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「iRIC Version 2.0 発表・説明会」（H24.5.25 東京都）
- 3) 「基礎水理シンポジウム」（H24.12.3 東京都）
- 4) 水理計算フリーソフトウェアの普及活動

15-3 環境水理部会

部会長 二瓶泰雄
ほかに委員：27名 幹事：2名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「環境水理部会研究集会 2012 in 水俣」（H24.5.21～23 水俣市）
- 3) 河川部会とのジョイントワークショップ「河川の樹林化とは何か」を開催（H24.11.23 東京都）
- 4) 「第3回流域圏シンポジウム」（H24.12.14 川崎市）

15-4 河川部会

部会長 泉 典洋 副会長 小俣 篤、松田 寛志
ほかに委員：29名 幹事：1名 部会：3回

- 1) 河川技術に関するシンポジウム（H24.6.21～22 東京都）を開催し、河川技術論文集を編集・発刊
- 2) 「2012年河川技術に関するシンポジウム優秀発表者賞」の選考・授与
- 3) 環境水理部会とのジョイントワークショップ「河川の樹林化とは何か」を開催（H24.11.23 東京都）

15-5 水工学英文論文集編集小委員会

委員長 戸田 圭一
ほかに委員：15名 幹事：1名 小委員会：1回

- 1) 水理英文論文集（Journal of Hydroscience and Hydraulic Engineering）Vol.30、No.1、No.2を編集・発刊

15-6 水工学論文集編集小委員会

委員長 寶 馨 副委員長 道奥 康治
幹事長 篠田 成郎 編集幹事長 大石 哲
ほかに委員および幹事：50名 小委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 『水工学論文集第57巻』応募論文の採否決定と編集、作成
- 2) 「平成24年度水工学論文賞」の選考と授与
- 3) 「平成24年度水工学論文奨励賞」の選考と授与
- 4) 「第57回水工学講演会国際セッション優秀論文賞」の選考と授与

15-7 地球環境水理学小委員会

委員長 中北 英一

ほかに委員および幹事：7名 メールおよび関係会合にて審議

- 1) 水工学講演会の並行開催行事として「アゲール (AGEHR) シンポジウム」を実施

15-8 東南アジア河川域研究小委員会

委員長 河村 明

ほかに顧問および委員：15名 メールにて審議

- 1) 東南アジアの河川域に関する調査研究
- 4) 第57回水工学講演会国際セッション「東南アジア」の企画・実施

15-9 ISO/TC113 小委員会

委員長 堀田 哲夫

ほかに委員：24名 小委員会：1回

- 1) ISO (国際標準化機構) /TC113 (開水路の流量測定に関する技術委員会) の国内審議団体業務
- 2) 水文データ伝送システムに関する国際規格策定のための活動
- 3) その他 ISO/TC113 に関する活動

15-10 流量観測技術高度化研究小委員会

委員長 藤田 一郎

ほかに委員：16名 小委員会：1回

- 1) 流量計速法に関する技術論文集の提案・企画
- 2) ISO/TC113 (開水路流量計測) への対応検討
- 3) 融雪出水時の現地共同流量計測の実施

15-11 沿岸環境関連学会連絡協議会 (沿環連) 対応 WG

主査 二瓶 泰雄 副主査 横山 勝英

ほかに委員：6名 WG 会議：1回

- 1) 沿岸環境系関連学協会ならび海岸工学委員会との連携、対応
- 2) 沿環連ワークショップの企画・開催

15-12 河川懇談会

座長 辻本 哲郎

ほかに委員：11名 委員会：2回

- 1) 河川行政と河川工学についての課題、研究を実施

15-13 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会

座長 福岡 捷二 幹事長 立川 康人

ほかに委員：10名 小委員会：1回

- 1) 河川行政と流域管理と地域計画の連携方策についての課題、研究を実施
- 2) 国土交通省水管理・国土保全局における意見交換会を開催。

15-14 水理公式集改訂検討小委員会

委員長 寶 馨

ほかに委員：10名 小委員会：2回

- 1) 水理公式集の改訂に係る編集方針・改訂スケジュールを検討。
- 2) 水理公式集に関する意見等を収集するために、Web 形式でのアンケート調査を実施。

15-15 水理実験指導書改訂小委員会

委員長 藤田 一郎

ほかに委員：6名 小委員会：1回

- 1) 前改訂から10年以上が経ち、時代の趨勢に応じた見直しに着手。

- 2) 意見, 実験に対する新しいアイデアを収集するために, Web 形式でのアンケート調査を実施.

16. 構造工学委員会

委員長 日野伸一 副委員長 白土博通 睦好宏史

ほかに委員兼幹事および委員: 62名 委員会: 2回

- 1) 構造工学に関する調査研究を実施
- 2) 構造工学論文集 Vol.58A、を編集作成し、Vol.59A を編集準備
- 3) 「第 58 回構造工学シンポジウム」を共催
- 4) 日本学術会議関連研究連絡委員会(構造工学等)に協力
- 5) 構造工学関係小委員会および委託研究委員会の調査研究を促進
- 6) ISO 等国际標準機構の構造工学関連規定の検討に対応
- 7) 構造工学関連技術者資格および継続教育プログラムの開発に対応
- 8) 全国大会研究討論会「想定外の作用に対する構造性能評価・設計手法の考え方」を実施

16-1 運営小委員会

委員長 中村光 副委員長 麻生稔彦

ほかに委員: 12名 委員会: 5回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施
- 2) 各小委員会(研究・連絡・出版関係)の今後の運営等につき検討

16-2 継続教育小委員会

委員長 岩崎英治

ほかに委員および幹事: 8名 委員会: 4回

- 1) 継続教育プログラム(コンテンツ)の審議、立案

16-3 国際教育小委員会

委員長 睦好宏史

ほかに委員および幹事: 1名 委員会: メールにて審議

16-4 次世代教育小委員会

委員長 北原武嗣 幹事長 永田和寿

ほかに委員: 2名 委員会: メールにて審議

16-5 構造工学論文集編集小委員会

委員長 舘石和雄 幹事長 中畑和之

ほかに委員および幹事: 18名 委員会: 2回 幹事会: 3回

- 1) 構造工学論文集 Vol.58A の審査、査読を実施
- 2) 「第 58 回構造工学シンポジウム」共催に協力し、第 59 回構造工学シンポジウムの開催について検討

16-6 橋梁年報編集小委員会

委員長 勝地弘

ほかに委員および幹事: 13名 委員会: 4回

- 1) 「橋 Bridges in Japan 2009-2010」および「2010-2011」の編集・発行

16-7 構造実験指導書編集小委員会(出版部門)

委員長 鬼頭宏明

ほかに委員および幹事: 9名 委員会: 開催せず

- 1) 「構造実験のてびき 2009 年版」のアフターケア

16-8 構造物安全性連絡小委員会

委員長 古田均

ほかに委員および幹事：14名 委員会：メールにて審議

- 1) 関連国際会議等の広報、ISO 設計関連・包括設計コード等の情報交換、新規研究委員会の企画の調整

16-9 耐風工学連絡小委員会

委員長 白土博通

ほかに委員および幹事：33名 運営委員会：4回 査読委員会：3回

- 1) 「第22回風工学シンポジウム」の幹事学会として開催に協力

16-10 鉄道工学連絡小委員会

委員長 阿部和久 副委員長 高井秀之

幹事長 瀧川光伸

ほかに委員および幹事：28名 委員会：3回

- 1) 鉄道力学に関する調査研究の推進
- 2) 線路研究グランドデザイン／地方鉄道／地震時走行性能／鉄道用新構造盛土の研究会に分かれて活動
- 3) 「第16回鉄道力学シンポジウム」を開催 (H24.7.11～12 東京都)

16-11 土木構造物共通示方書の改訂方針検討小委員会

委員長 鈴木基行 副委員長 石橋忠良 川谷充郎

ほかに委員および幹事：24名 委員会：2回 WG会議：4回

- 1) 今後の改訂方針についての審議

16-12 センシングと情報社会基盤研究小委員会

委員長 藤野陽三 副委員長 山崎文雄

ほかに委員および幹事：26名 委員会：メールにて審議

- 1) 報告書案の審議

16-13 構造物の耐衝撃性能評価研究小委員会

委員長 園田佳巨 幹事長 藤掛一典

ほかに委員および幹事：49名

- 1) 「衝撃作用を受ける構造物の性能設計に関する講習会」を開催 (H25.1.31 東京都)

16-14 土木構造物のライフサイクルマネジメント研究小委員会

委員長 鈴木基行 幹事長 岩城一郎

ほかに委員および幹事：46名 委員会：1回 主査・幹事会：3回 WG：2回

- 1) 各WGの活動報告と今後の方針について

16-15 想定外の作用に対する構造性能評価・設計手法検討小委員会

委員長 井面仁志 幹事長 廣瀬彰則

ほかに委員および幹事：21名 委員会：メールにて審議

16-16 洋上風力発電設備支持物構造設計小委員会

委員長 石原孟 副委員長 勝地弘

ほかに委員および幹事：34名 委員会：2回

- 1) 洋上風力発電モノパイル式基礎の設計
- 2) 砕波限界の評価式の国際比較

16-17 設計基準体系における安全性照査ガイドライン研究小委員会

委員長 佐藤尚次 副委員長 吉田郁政

ほかに委員および幹事：1名 委員会：4回

- 1) 安全性照査ガイドライン作成のための課題検討
- 2) 話題提供および本文のための論点整理

- 3) 目標安全性水準の設定について
- 4)

16-18 東日本大震災被害調査特別研究小委員会

委員長 睦好宏史 副委員長 岡野素之 北原武嗣
ほかに委員および幹事：2名 委員会：メールにて審議

- 1) 現地被害調査結果の検討

17. 鋼構造委員会

委員長 小川篤生 副委員長 越後 滋
幹事長 舘石和雄

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：75名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 鋼構造に関する調査研究を小委員会により実施
- 2) 「アルミニウム合金材の土木構造物への活用に関するシンポジウム」(H24.5.15 東京都)を開催
- 3) 「鋼構造架設設計施工指針2012年版講習会」(H24.5.31 東京都、H24.6.26 大阪府)を開催
- 4) 「第15回鋼構造と橋に関するシンポジウム」(H24.8.3 東京都)を開催
- 5) 全国大会 研究討論会「鋼橋の長寿命化と再生技術」を実施

17-1 鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 杉山俊幸 幹事長 辻角 学

ほかに委員および連絡幹事：9名 委員会：3回

- 1) 第23回鋼構造基礎講座「鋼橋の維持管理－橋梁維持管理の現状と基礎技術－in 大阪」(H24.12.11 大阪府)を開催
- 2) 第24回鋼構造基礎講座「鋼橋の維持管理－疲労亀裂の発見～調査・原因究明～補修補強の実務」(H24.12.19 東京都)を開催

17-2 鋼・合成構造標準示方書小委員会

委員長 森 猛 委員兼幹事長 奥井義昭

ほかに委員、幹事および連絡幹事：42名 委員会：2回

- 1) 最新の研究成果を取り入れた、国際的に通用する標準示方書(鋼・合成構造標準示方書)を作成する

17-3 海外交流小委員会

委員長 小西拓洋 幹事長 奥井義昭

ほかに委員および連絡幹事：9名

- 1) 国際交流を通じて海外の鋼構造技術を収集

17-4 道路橋床版の維持管理評価に関する検討小委員会

委員長 大田孝二 副委員長 阿部 忠

幹事長 大西弘志

ほかに顧問、委員、幹事、連絡幹事：47名 委員会：1回 幹事会：1回 分科会：6回

- 1) 道路橋床版の維持管理評価に関する研究、委員会成果物である「道路橋床版の維持管理マニュアル」および「道路橋床版防水システムガイドライン(案)」の進捗審議と内容審議
- 2) 第7回道路橋床版シンポジウム(H24.6.21～22 東京都)を開催
- 3) 道路橋床版の維持管理・防水システム講習会(H24.10.5 北海道、H24.11.5 福岡県、H24.12.7 大阪府)を開催

17-5 腐食した鋼構造物の長寿命化のための性能回復技術検討小委員会

委員長 藤井 堅 幹事長 北根安雄

ほかに委員、幹事および連絡幹事：30名 委員会：3回 幹事会：3回 分科会：7回

- 1) 成果報告書の作成、審議

17-6 鋼橋の疲労対策に関する新技術調査研究小委員会

委員長 館石和雄 幹事長 石川敏之
ほかに委員：16名 委員会：2回 幹事会：1回 分科会：3回

- 1) 成果報告書の作成、審議

17-7 構造物の長寿命化技術に関する検討小委員会

委員長 高木千太郎 副委員長 野上邦栄
幹事長 山口恒太

ほかに委員および連絡幹事：24名 委員会：4回 幹事会：1回 分科会：9回

- 1) 長寿命化技術の現状などに関する情報収集
2) 目次案および中間成果の報告

17-8 鋼構造物のリダンダンシーに関する検討小委員会

委員長 奥井義昭 副委員長 岩崎英治
幹事長 吉岡勉

ほかに委員および連絡幹事：18名 委員会：2回 分科会：4回

- 1) リダンダンシーに関する国内外の事例の収集

17-9 アルミニウム合金材の鋼橋への適用検討小委員会

委員長 大倉一郎 幹事長 石川敏之
ほかに委員会顧問、委員、幹事および連絡幹事：14名 委員会：3回

- 1) アルミニウム合金土木構造物への鋼製高力ボルト摩擦接合の適用ほか

17-10 火災を受けた鋼橋の診断補修技術に関する研究小委員会

委員長 越後滋 幹事長 大山理
ほかに委員会顧問、委員、幹事および連絡幹事：17名 委員会：5回 幹事会：1回

- 1) 橋梁火災の事例紹介、鋼材の特性（高温下および加熱後の機械的性質）ほか

17-11 長周期・長時間地震動下における鋼構造物の力学挙動に関する調査研究小委員会

委員長 小野潔 幹事長 判治剛
ほかに委員および連絡幹事：10名 委員会：2回

- 1) 長周期・長時間地震動下における鋼構造物の力学挙動に関する研究

17-12 鋼橋の合理的な構造設計法に関する調査研究小委員会

委員長 野上邦栄 幹事長 山田忠信
ほかに委員および連絡幹事：18名 委員会：6回

- 1) 鋼橋の合理的な構造設計法に関する研究

17-13 アルミニウム合金土木構造物設計・製作指針作成検討小委員会（受注）

委員長 大倉一郎 幹事長 石川敏之
ほかに委員会顧問、委員および幹事：24名 委員会：4回

- 1) アルミニウム合金土木構造物設計・製作指針の作成および検討

17-14 鋼構造物の架設設計指針改定小委員会（出版部門）

委員長 藤野陽三 副委員長 奥井義昭
幹事長 山口隆司

ほかに委員および幹事：29名 打合せ：2回

- 1) 「鋼構造架設設計施工指針 2012年版」の編集・発行

18. 海岸工学委員会

委員長 間瀬肇 幹事長 後藤仁志

ほかに相談役、委員および幹事：55名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 海岸工学に関する調査研究、海岸施設の利用者の安全性に関する調査研究を実施
- 2) 「第48回水工学に関する夏期研修会（H24.8.27～8.28 札幌市）」を開催し、講義集を編集・発刊
- 3) 「第59回海岸工学講演会」（H24.11.14～16 広島市）」を開催し、海岸工学論文集第59巻を編集
- 4) 「海洋工学会」および「沿岸環境関連学会連絡協議会」との協力、連携
- 5) 海洋基本計画に関するフォローアップなど「海洋開発委員会」との連携。「水工学委員会」、「地球環境委員会」との連携

18-1 海岸工学論文集編集小委員会

委員長 青木伸一 副委員長 北野利一

ほかに委員：38名 委員会：1回

- 1) 『海岸工学論文集第59巻』の編集
- 2) 電子受付および査読での対応および編集体制の検討
- 3) 電子ジャーナル化の実施（J-stage への登録）

18-2 Coastal Engineering Journal 編集小委員会

委員長 水谷法美 副委員長 佐々木淳

ほかに顧問、委員：10名 委員会：2回

- 1) 『Coastal Engineering Journal』への応募論文の査読、編集作業を実施
- 1) Tohoku Earthquake Tsunami Special Issue を出版

18-3 沿岸域研究連携推進小委員会

委員長 重松孝昌 副委員長 日向博文

ほかに顧問、委員：24名 委員会：3回

- 1) 水工学委員会環境水理部会の「第3回流域圏シンポジウム」（H24.12.14 川崎市）に主催の一員として参加

18-4 広報小委員会

委員長 森信人 副委員長 川崎浩司

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 広報に関わる技術的業務、広報全般に関わる提案、検討、調整を担当
- 2) 今年度から海岸工学講演会の討議集をオンラインで受付

18-5 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

副委員長 藤間功司 今村文彦 幹事 富田孝史

ほかに委員：24名 委員会：3回

- 1) Techno Ocean(H24.11.18～11.20 神戸市)におけるオーガナイズドセッションへの協力

18-6 数値波動水槽研究小委員会

委員長 岡安章夫 副委員長 川崎浩司

ほかに委員：31名 委員会：1回

- 1) N-S 式の数値解法を軸とした手法に焦点を絞り、重点的な活動を行う
- 2) 「数値波動水槽-砕波帯波浪計算の深化と耐波設計の革新を目指して-」を出版

18-7 地球温暖化適応策検討小委員会

委員長 横木裕宗 副委員長 小林智尚

ほかに委員（農業農村学会、日本水産工学会からの推薦委員含む）：23名 委員会：1回

- 1) 地球温暖化に伴う海面上昇や台風巨大化等に対する海岸分野における適応策についての検討
- 2) 温暖化・海面上昇の実態や影響に関する現時点での最新の知見を集約

19. 地震工学委員会

委員長 小長井 一 男 副委員長 清 野 純 史
幹事長 藤 原 寅 士 良

ほかに顧問 37 名、委員および幹事：119 名 委員会：2 回 研究会：3 回 運営幹事会：8 回
拡大運営幹事会：2 回 他にメールにて審議

- 1) 地震工学に関する調査研究を実施
- 2) 地震工学に関係する小委員会（共通小委員会 5、研究小委員会：11）において調査研究を実施
- 3) 東北地方太平洋沖地震および今後起こり得る地震発生の現地調査
- 4) 地震工学委員会研究会の開催（4、8、12 月の計 3 回）
- 5) 国内外の地震工学に関する活動状況の収集と公開

19-1 耐震基準小委員会

委員長 中 村 晋 幹事長 中 島 正 人

ほかに委員：33 名 WG 会議：7 回 他にメールにて審議

- 1) ISO23469 および海外における最新の性能設計へ対応可能な良い設計事例の作成木構造物の耐震性評価指針の作成
- 2) 「土木構造物の耐震設計ガイドライン（案）2001 年版」をこの 10 年間に得られた各種知見（地震被害、技術の進展、地震安全の考え方の変化）などを踏まえた見直し
- 3) 民間基準の役割の明確化、評価の枠組みの構築に関する課題検討および研究討論会参加にむけた内容の整理。土木構造物の設計認証機関の設立への課題検討
- 4) 第 67 回土木学会全国大会研究討論会「地震安全に関する基本的な考え方」を実施

19-2 地震防災技術普及小委員会

委員長 木 全 宏 之 副委員長 濱 野 雅 裕

幹事長 渡 辺 和 明

ほかに委員および顧問：41 名 委員会：6 回 他にメールにて審議

- 1) 耐震設計技術の普及、地震災害軽減のためのマネジメント技術の普及、地震防災技術の体験・体感機会の提供などを目的として、各種行事を企画・実施
- 2) 東日本大震災における宮城県地方被災地の現地視察会、第 12 回地震災害マネジメントセミナー、土木学会による実務者のための耐震設計入門（基礎編）および（実践編）、一般市民向け無料ワークショップの開催

19-3 地震被害調査小委員会

委員長 高 橋 良 和

ほかに委員：18 名 委員会：1 回 他にメールにて審議

- 1) スマトラ島西方沖地震（4 月 11 日）、イタリア北部の地震（5 月 20 日）、カナダ西海岸沖の地震（10 月 27 日）についての情報収集
- 2) イラン北西部の地震（8 月 11 日）における情報収集および委員現地派遣（地震工学研究発表会にて調査報告）
- 3) 平成 9 年以降に発生した 35 地震による被害報告を土木学会社会支援部門と協力し、土木学会のデジタルアーカイブとしてウェブ上で公開

19-4 地震工学論文集編集小委員会

委員長 清 野 純 史 幹事長 吉 見 雅 行

ほかに委員：7 名 委員会：2 回

- 1) 第 32 回地震工学研究発表会の開催
- 2) 地震工学論文集 Vol. 32 の刊行に係わる検討

19-5 日本土木史「地震工学部門」編纂小委員会

委員長 目 黒 公 郎 副委員長 大 友 敬 三

副委員長 清野 純史 幹事長 庄司 学
ほかに委員およびオブザーバー：6名 委員会：2回

- 1) 土木史「地震工学部門」の編纂に係わる方針の策定
- 2) 目次構成・執筆内容に関する検討、工程管理および執筆の実施

19-6 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

委員長 菅野 高弘 副委員長 今村 文彦
副委員長 藤間 功司 幹事長 富田 孝史
ほかに委員：18名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 被害事例の収集
- 2) 模型実験による被災メカニズムの解明
- 3) 被害解析方法および推定手法のとりまとめ
- 4) 対策手法について既往の事例の調査と新たな手法の検討

19-7 石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会

委員長 橋本 隆雄 副委員長 宮島 昌克
幹事長 池本 敏和
ほかに委員：12名 委員会：1回

- 1) 擁壁の地震被害事例の調査・分析
- 2) 石積擁壁のモデル実験による検証、解析手法、耐震診断手法および耐震対策工法の検討
- 3) 擁壁の耐震診断及び補強法に関するシンポジウムの開催

19-8 リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究小委員会

委員長 澤田 純男 委員長 多々納 裕一
幹事長 酒井 久和 幹事長 土屋 哲
ほかに委員：37名 委員会：1回

- 1) 道路構造物・ネットワーク耐震性のリスク評価に関する検討
- 2) 個々の構造物の設計地震動と整合した道路ネットワークへの入力地震動の検討
- 3) 安全性制約を同様に満たした建設コストの異なる複数の構造形式に関する検討
- 4) 道路ネットワークの地震時不利益の標準的な算定法の検討

19-9 性能に基づく橋梁の耐震設計法に関する研究小委員会

委員長 星限 順一 副委員長 矢部 正明
幹事長 高橋 良和
ほかに委員：43名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 橋梁の耐震技術に関する研究のロードマップの作成
- 2) 東日本大震災現地視察を踏まえた、被害総括と分析結果のとりまとめ
- 3) 「第15回性能に基づく橋梁等の耐震設計に関するシンポジウム」の開催

19-10 ライフラインの地震時相互連関を考慮した都市機能防護戦略に関する研究小委員会

委員長 能島 暢呂 副委員長 庄司 学
幹事長 丸山 喜久
ほかに委員：27名 委員会：3回

- 1) 相互連関に係わる事例の収集とそれらに対する分析・検討
- 2) 道路、電力、水道等のライフラインシステム間の被害の相互依存特性等、課題の抽出
- 3) 自然災害時の都市機能防護戦略のあり方の模索
- 4) 第4回「相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム」の開催

19-11 国際化対応小委員会

委員長 小池 武 副委員長 清野 純 史
幹事長 庄 司 学

ほかに委員：8名 委員会：3回

- 1) 学術的な地震被害調査報告の英文版を随時受付可能な査読付英文電子ジャーナル(JSCE Disaster Fact Sheets)の刊行

19-12 水循環ネットワーク施設災害軽減対策研究小委員会

委員長 宮島 昌 克 副委員長 竹内 幹 雄
副委員長 藤間 功 司 幹事長 小西 康 彦

ほかに委員：46名 委員会：4回 WG会議：2回

- 1) 沿岸域浄化センターの合理的な地震・津波対策と共に、自然災害に強く効率的な水循環ネットワークの形成について研究を実施
- 2) 第67回土木学会全国大会研究討論会「ミレニアム地震・津波にどう対応すべきか」、第1回地震・津波に関するシンポジウム、静岡県下における津波被害想定地域の見学会、第1回構造物を取り巻く津波解析勉強会の開催

19-13 津波避難調査小委員会

委員長 田中 努 副委員長 柳原 純 夫
幹事長 三上 卓

ほかに顧問および委員：16名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) 東日本大震災の被災地である岩手県山田町および宮城県石巻市における津波に対する避難についての調査検討
- 2) 避難の実態調査から沿岸地域で生活する人達とその自治体で広く共有できる教訓の抽出
- 3) 第67回土木学会全国大会研究討論会「少子高齢化社会における津波からの避難」、津波避難調査小委員会報告会の開催

19-14 東日本大震災による橋梁等の被害分析小委員会

委員長 幸左 賢 二 副委員長 伊津野 和 行
幹事長 高橋 良 和

ほかに委員：47名 委員会：6回 WG会議：2回

- 1) 東日本大震災における橋梁等の損傷状況の把握、損傷メカニズムの検討と耐震設計上の課題の

19-15 想定地震動研究開発小委員会

委員長 堀 宗 朗 幹事長 市村 強

ほかに委員：13名 委員会：5回

- 1) 地震動想定の実状と課題の検討
- 2) 基盤地震動の予測・評価のための地震波伝播解析手法と3次元地殻・地盤モデル構築の研究・開発
- 3) 地震動想定の手組み、解析手法、利用法、高度化・国際化・普及についての検討

19-16 突発災害時における避難誘導に関する調査研究小委員会

委員長 大野 春 雄 副委員長 荻本 孝 久
幹事長 山口 直 也

ほかに委員：20名 委員会：2回

- 1) 東日本大震災の教訓を踏まえ、ソフト面の「逃げる」ことについて、災害が真っ暗な夜にも発生することを想定した、避難路、情報の伝達、避難誘導標識等のあり方の検討
- 2) 静岡県吉田町での高台避難公開実験を通じた実証研究および見学会の実施

20. 原子力土木委員会

委員長 当麻 純一 幹事長 大友 敬三

ほかに委員および幹事：33名 委員会：2回

- 1) 原子力土木に関する調査研究を実施
- 2) 原子力関係の部会及び委託研究委員会の調査研究を促進
- 3) 「原子力土木委員会 津波研究成果報告会」を開催（H23.11.2 東京都）
- 4) 受注研究「震源断層評価のための活構造調査手法の高度化に関する研究」の実施
- 5) 受注研究「津波評価技術の体系化に関する研究（その4）」の実施
- 6) 受注研究「強震時の原子力発電所基礎地盤および周辺斜面の地盤安定性評価手法の体系化に関する研究」の実施

20-1 活断層評価部会（受注）

主査 山崎 晴雄 副主査 井上 大栄

幹事長 上田 圭一

ほかに委員および幹事：23名 部会：1回

- 1) 活断層等の調査・評価手法の検討および震源断層評価のための活断層調査・評価手法の体系化を実施

20-2 津波評価部会（受注）

主査 磯部 雅彦 幹事長 松山 昌史

ほかに委員および幹事：49名 部会：3回

- 1) 津波評価技術の体系化に関する調査研究を実施
- 2) 東北地方太平洋沖地震津波による津波堆積物を確認するため見学会を実施（大船渡市，陸前高田市）

20-3 地盤安定性評価部会（受注）

主査 國生 剛治 幹事長 大鳥 靖樹

ほかに委員および幹事：40名 部会：3回

- 1) 強震時の原子力発電所基礎地盤および周辺斜面の地盤安定性評価手法の体系化に関する研究を実施

21. トンネル工学委員会

委員長 中田 雅博 副委員長 西村 和夫 入江 健二

幹事長 岡野 法之

ほかに相談役：10名 委員：43名 委員会：2回

- 1) トンネル工学に関する調査研究を実施
- 2) 「トンネル工学委員会設立50周年記念シンポジウム・見学会（H24.5.17 東京）」を開催
- 3) 「土木学会論文集F1（トンネル工学）Vol.68 No.3 特集号」および「トンネル工学報告集 第22巻」を発刊するとともに、あわせて「第22回トンネル工学研究発表会（H24.11.29～30 東京）」を開催
- 4) 「トンネル技術講演会（H24.9.6 名古屋）」を開催
- 5) 「実務者のための山岳トンネルにおける地表面沈下講習会（H24.7.4 東京、H24.7.13 大阪）」を開催

21-1 運営小委員会

委員長 入江 健二 幹事長 岡野 法之

ほかに委員および幹事：15名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する事項を検討・実施

21-1-1 ホームページ部会

部会長 木村 宏 幹事長 嶋本 敬介

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) トンネル工学委員会ホームページの企画・管理を実施

21-1-2 技術交流部会

部会長 岩波 基 幹事長 清木 隆文

ほかに委員および幹事：2名 部会：1回

- 1) トンネル技術に関する交流と情報交換の場として、「トンネル工学委員会設立 50 周年記念行事」および「トンネル技術講演会」を企画・実施
- 2) コンサルタント委員会主催の土木ふれあいフェスタ in 名古屋 2012.10.21 への協力

21-1-3 シールドトンネルDB運営部会

部会長 杉本光隆 幹事長 西田与志雄

ほかに委員および幹事：16名 部会：1回 WG会議：1回

- 1) 土木学会年次講演会・研究討論会「シールドトンネルデータベースの構築と運営（H24.9.7 名古屋）」を開催
- 2) シールドトンネルDBの参加依頼要請、工事情報DBの募集

21-2 技術小委員会

委員長 赤木寛一 幹事長 五十嵐寛昌

ほかに委員および幹事：19名 メールにて審議

- 1) 調査研究部会の管理、運営
- 2) 研究課題抽出、研究立上げ

21-2-1 トンネル用語辞典改訂部会

部会長 朝倉俊弘 幹事長 赤木寛一

ほかに委員および幹事：42名 部会：メールにて審議 分科会：9回

- 1) ライブラリー「トンネル用語辞典（2013年度改訂版）（仮称）」発刊に向けての編集作業

21-2-2 山岳トンネルのインバートに関する検討部会

部会長 小島芳之 副部会長 岩尾哲也

幹事長 富澤直樹

ほかに委員および幹事：29名 部会：4回 WG会議：18回

- 1) 各WGにおける検討結果の整理・提案と、岩の力学国内シンポジウムにおける発表
- 2) ライブラリー「山岳トンネルのインバート（仮称）」発刊に向けての編集作業

21-2-3 シールド工事用立坑の設計法検討部会

部会長 小泉淳 幹事長 岩波基

ほかに委員および幹事：29名 部会：メールにて審議 WG会議：22回

- 1) 各WGにおける検討内容の整理・提案
- 2) ライブラリー「シールド工事用立坑の設計法（仮称）」発刊に向けての検討

21-2-4 長大トンネル建設技術検討部会

部会長 岩尾哲也 幹事長 笹尾春夫

ほかに委員：4名 部会：1回

- 1) 「国際リニアコライダーの土木技術に関する指針案」の目次案およびドラフトの作成

21-2-5 シールドトンネルにおける切り上げ技術検討部会

部会長 小西真治 副部会長 土橋浩

幹事長 岩波基

ほかに委員および幹事： 名 部会：2回

- 1) 事例集集とWG活動方針についての検討
- 2) ライブラリー「シールドトンネルの切り上げ技術について（仮称）」目次案の検討

21-3 土木学会論文集F1特集号編集小委員会

委員長 土橋浩 幹事長 笹尾春夫

副幹事長 野城一栄

ほかに委員および委員兼幹事：17名 委員会：6回

- 1) 「土木学会論文集 F1 (トンネル工学) Vol.68 No.3 特集号」、 「トンネル工学報告集 Vol.22」を編纂
- 2) 「第22回トンネル工学研究発表会」を開催

21-3-1 運営部会

部会長 笹尾春夫 副部長 野城一栄

幹事長 栗木実

ほかに委員：3名 部会：1回

- 1) 第22回トンネル工学研究発表会の開催の企画・実施
- 2) 「土木学会論文集 F1 (トンネル工学) Vol.68 No.3 特集号」J-STAGE掲載に向けての検討

21-4 示方書改訂小委員会

委員長 中山範一 幹事長 太田裕之

ほかに委員：18名 委員会：2回

- 1) 分科会委員の選定と公募
- 2) 各工法小委員会・分科会発足、改定作業着手。総合目次案（各編、条の構成、記述内容）の作成

21-4-1 山岳工法小委員会

委員長 服部修一 副委員長 岩尾哲也

幹事 畔高伸一

ほかに委員：13名 委員会：4回

- 1) 6分科会、1WG発足。総合目次案の作成、および執筆要領、用語統一表の策定
- 2) トンネル標準示方書の国際標準との関係についての検討

21-4-2 シールド工法小委員会

委員長 坂根良平 副委員長 関伸司

幹事長 斉藤正幸

ほかに委員：12名 委員会：3回

- 1) 5分科会発足。総合目次案作成、および執筆要領、用語統一表の策定
- 2) トンネル標準示方書の国際標準との関係についての検討

21-4-3 開削工法小委員会

委員長 野焼計史 副委員長 渡辺浩

幹事 石川善大

ほかに委員：7名 委員会：3回

- 1) 4分科会発足。総合目次案作成、および執筆要領、用語統一表の策定。
- 2) トンネル標準示方書の国際標準との関係についての検討。

21-5 地震災害調査特別小委員会

委員長 朝倉俊弘 副委員長 中田雅博

ほかに幹事：3名 委員会：メールにて審議

- 1) 調査報告書の執筆

22. 環境工学委員会

委員長 大村達夫 幹事長 西村修

ほかに委員および委員兼幹事：45名 委員会：4回 幹事会：5回

- 1) 環境工学に関する調査研究を実施
- 2) 「第49回環境工学研究フォーラム (H24.11.28~30 京都市)」を開催、論文集及び講演集を編集、作成
- 3) 土木学会論文集 G (環境) の投稿・購読の促進等

- 4) 環境工学関係小委員会および委託研究小委員会の調査研究を促進
- 5) ワークショップ、シンポジウム、学生海外ツアー、ホームページ・メール配信等による環境工学の研究・教育の推進、日本学術会議主催「第25回環境工学連合講演会」を幹事学会として開催、その他

22-1 論文集小委員会

委員長 大村達夫 幹事長 西村修
ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) 「第49回環境工学研究フォーラム」応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集G(環境) Vol.68, No.7 (環境工学研究論文集第49巻)』及び『第49回環境工学研究フォーラム講演集』編集

22-2 表彰小委員会

委員長 大村達夫 幹事長 西村修
ほかに委員：3名 委員会：1回

- 1) 第49回環境工学研究フォーラムにおける各賞表彰者を選考
- 2) 土木学会論文賞および論文奨励賞に、第48回および第49回環境工学研究フォーラムでの優秀論文を推薦

22-3 海外環境教育に関する小委員会

委員長 藤井滋穂
ほかに委員：1名 メールにて審議

- 1) 途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアーの実施

22-4 下水道関連震災調査小委員会

委員長 大村達夫
ほかに委員および幹事：22名 メールにて審議

- 1) シンポジウム「東日本大震災の経験から次世代の下水道を考える」(H25.3.19 東京都)を開催

22-5 今後の水環境保全に貢献する下水道システムの技術的課題と管理手法についての調査研究に関する小委員会(受注)

委員長 田中宏明 幹事 山下尚之
ほかに委員およびオブザーバー：16名 委員会：3回

- 1) 国土交通省 今後の水環境保全に貢献する下水道システムの技術的課題と管理手法調査検討業務を受託して調査研究を実施

22-6 環境中間技術検討小委員会

委員長 楠田哲也
ほかに委員：20名 委員会：6回

- 1) 下水道海外ビジネス展開、環境中間技術の要因・性能・評価について
- 2) 話題提供ほか

23. 環境システム委員会

委員長 原澤英夫 幹事長 松本亨
ほかに顧問、委員および委員兼幹事：46名 委員会：3回 幹事会：1回

- 1) 環境システムに関する調査研究を実施
- 2) 「第40回環境システム研究論文発表会(H24.10.20~21 和歌山県)」を開催

23-1 論文審査小委員会

委員長 片谷教孝 幹事長 松本亨
ほかに委員、委員兼幹事およびオブザーバー：37名 委員会：2回

- 1) 「第40回環境システム研究論文発表会」全文査読部門・アブストラクト査読部門への応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集G(環境) Vol.68, No.6 (環境システム研究論文集40巻)』及び『第40回環境シ

ステム研究論文発表会講演集』を編集

23-2 表彰小委員会

委員長 古市 徹 幹事長 松本 亨

ほかに委員：3名 委員会：2回

- 1) 環境システム優秀論文賞、論文奨励賞、優秀発表賞、優秀ポスター賞を選考
- 2) 環境システム優秀学生発表賞を創設

23-3 環境評価研究小委員会 (受注)

委員長 藤田 壮

ほかに委員：9名 委員会：4回 WG会議：3回

- 1) 国土交通省国土技術政策総合研究所「持続可能性指標の統合に関する研究」を受託して調査研究を実施

23-4 電子化小委員会

委員長 川原 博満

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 環境システム委員会 Web サイトの更新、一般向けメーリングリストの運営

23-5 環境システム体系化・出版小委員会

委員長 藤原 健史

ほかに委員：10名

23-6 環境システムビジネス展開小委員会

委員長 靄巻 峰夫

ほかに委員：4名

23-7 地域循環システム研究小委員会

委員長 松本 亨

ほかに委員：5名 委員会：1回

23-8-1 持続可能性指標の統合に関する検討委員会 (指標統合委員会) (受注)

座長 藤田 壮

ほかに委員およびオブザーバー：8名 委員会：3回

- 1) 国土交通省 今後の水環境保全に貢献する下水道システムの技術的課題と管理手法調査検討業務を受託して調査研究を実施

23-8-2 (ライフ・サイクル・インベントリ計算WG)

WG長 靄巻 峰夫

ほかに委員およびオブザーバー：23名 委員会：3回

- 1) 国土交通省 今後の水環境保全に貢献する下水道システムの技術的課題と管理手法調査検討業務を受託して調査研究を実施

24. 岩盤力学委員会

委員長 清水 則一 副委員長 真下 英人

幹事長 京谷 孝史

ほかに顧問、委員および幹事：64名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関する調査研究を実施
- 2) 国際岩の力学会 (ISRM) に協力
- 3) 岩の力学連合会に協力
- 4) 第13回岩の力学国内シンポジウムの開催に幹事学会として協力
- 5) 岩盤力学に関する研究小委員会及び運営小委員会の活動を促進

24-1 企画運営小委員会

委員長 清水 則一 副委員長 真下 英人
幹事長 京谷 孝史

ほかに委員および幹事：16名 委員会：5回

- 1) 委員会の運営に関する事項の検討

24-2 論文小委員会

委員長 長田 昌彦

ほかに委員および幹事：11名 委員会：4回

「第13回岩の力学国内シンポジウム」の企画・運営を実施し、講演集を編纂

24-3 岩盤斜面のハザード研究小委員会

委員長 進士 正人

ほかに委員および幹事：24名

全国大会研究討論会「岩盤斜面災害の防災・減災・避災を目指して～斜面災害ハザードの特定と影響評価～」を実施

24-4 ILCの土木工事指針策定小委員会

委員長 近久 博志

ほかに委員および幹事：6名 委員会：開催せず

24-5 大深度地下構造物の耐震性評価に関する研究小委員会

委員長 朝倉 俊弘 副委員長 亀村 勝美
幹事長 岸田 潔

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回

- 1) 原子力発電所における耐震設計など
- 2) 話題提供および施設見学
- 3) 委員会報告書 2・3章の取りまとめについて

24-6 国際リニアコライダーの土木技術に関する指針策定小委員会

委員長 近久 博志

ほかに委員および幹事：7名 4部会員：41名 4部会：14回

- 1) 報告書目次案について
- 2) 「国際リニアコライダー (ILC) 計画施設の土木技術ガイドライン策定業務」(受注)を実施

25. 海洋開発委員会

委員長 柴山 知也 幹事長 五明 美智男

ほかに顧問、委員および幹事：43名 委員会：2回 幹事会：6回 幹事会WG：5回

- 1) 海洋開発に関する調査研究を実施
- 2) 委員会幹事会下のシンポジウムWG、論文集査読小委員会下の論文WGにて活発に活動を行った。
- 3) 海洋エンジニアリングニュースレターをHP上で発刊
- 4) 「第37回海洋開発シンポジウム (H24.6.27～6.28 函館市)」を開催し、論文集を編集

25-1 改革小委員会

委員長 下迫 健一郎 (木村 克俊 から期中交代)

ほかに委員：15名、オブザーバー：3名 委員会：1回

- 1) 海洋開発委員会活動活性化のための企画立案および運営
- 2) シンポジウム特別セッションの開催

25-2 海洋開発論文集査読小委員会

委員長 水谷法美

ほかに委員：95名 メールにて審議

- 1) 査読体制の検討
- 2) 『土木学会論文集 B3 (海洋開発) Vol. 68 (2012), No. 2』への応募論文の査読、審査を実施
- 3) 論文査読システムのメンテナンス

25-3 防災施設のアセットマネジメント研究小委員会

委員長 横田 弘

ほかに委員：10名 委員会：3回

- 1) 沿岸防災システムの維持管理を対象としたアセットマネジメント手法を構築
- 2) 「沿岸防災施設のアセットマネジメントに関する講習会」(H24.11.27 東京都)を開催

25-4 離島を拠点とする海洋開発の新たな展開に関する検討小委員会

委員長 木村克俊

ほかに委員：10名 メールにて審議

- 1) 離島およびその周辺海域がもつ海洋ポテンシャルについて幅広い視点から検討を行う

25-5 沿岸プロジェクト創出研究小委員会

委員長 関本恒浩

ほかに委員：11名 委員会：5回 WG会議：20回

- 1) 沿岸域を中心とした土木プロジェクトの創出をめざす
- 2) 第38回海洋開発シンポジウムにて成果を報告

25-6 津波小委員会

委員長 鈴木崇之

ほかに委員：8名 委員会：1回 WG：3回

- 1) 各地域の津波対応・防災計画に関する調査研究
- 2) 第37回海洋開発シンポジウム前日シンポジウム(H24.6.26 函館市)を開催

25-7 国際小委員会

委員長 高木泰士

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 海外における調査研究・プロジェクト及び国際展開に関するアンケートの準備・試行実施

26. 土木情報学委員会

委員長 矢吹信喜

副委員長 小松 淳

副委員長 重高浩一

副委員長 田中成典

幹事長 蒔苗耕司

ほかに顧問、委員および幹事：55名 委員会：2回 運営会議：4回 幹事会：7回

他にメールにて審議

- 1) 土木分野における情報利用技術に関する研究事業および資料の収集・発表を行う
- 2) 関係小委員会の調査研究の促進
- 3) 委員会のビジョンを実現するための具体的なアクションプランの作成

26-1 行事企画小委員会

委員長 上山 晃

副委員長 伊東広敏

ほかに委員：7名 委員会：11回

- 1) 全国大会研究討論会「土木分野におけるセンサ技術の利用と可能性」を主催。次年度テーマについての検討
- 2) 委員会主催行事の企画・運営(土木情報学シンポジウム、講演会、講習会)

26-2 論文編集小委員会

委員長 佐田達典 副委員長 岡本修
副委員長 村井重雄

ほかに委員：11名 委員会：7回 他にメールにて審議

- 1) 土木情報学論文集の論文審査、査読基準の改訂
- 2) 査読候補員の検討
- 3) 論文奨励賞、技術開発賞（情報システム系）の推薦に関わる提案

26-3 表彰小委員会

委員長 吉清孝

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 土木情報学賞 HP の開設（制度、受賞者の紹介）
- 2) 土木情報学賞の選考

26-4 情報共有技術小委員会

委員長 佐藤郁 副委員長 小林三昭

ほかに委員：24名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 情報共有に用いられる固有技術について研究
- 2) 社会に土木学会の情報を伝達・共有できる技術の研究調査

26-5 国土基盤モデル小委員会

委員長 村井重雄 副委員長 城古雅典

副委員長 藤澤泰雄

ほかに委員：17名 委員会：6回

- 1) サイバーワールドを形成するために必要な情報基盤モデルに関する調査研究
- 2) 実社会基盤におけるセンサー類に関する調査研究

26-6 センサ利用技術小委員会

委員長 佐田達典 副委員長 福島博文

ほかに委員：11名 委員会：11回

- 1) センサに関するポータルサイトの構築・運用
- 2) センサ高度利用ガイドライン（案）の作成・公表
- 3) センサに関するシンポジウム・セミナーの開催

26-7 ICT 施工研究小委員会

委員長 五十嵐善一 副委員長 森博昭

ほかに委員：19名 委員会：4回

- 1) 建設 ICT 施工を支える基礎技術の調査
- 2) 建設 ICT 施工に必要な 3次元モデルの提案
- 3) 建設 ICT 施工における 3次元データの交換フォーマットの提案

26-8 道路業務プロセスモデル検討小委員会

委員長 山崎元也 副委員長 青山憲明

ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) 既存道路データモデルの整理・検討
- 2) 個々の情報のリンク方法の検討
- 3) 国内の道路維持管理におけるプロダクトモデル+業務プロセスモデルの提案

26-9 土木情報学テキスト出版小委員会

委員長 蒔 苗 耕 司

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 土木工学における「情報」を専門とする新しい学問領域「土木情報学」を大学あるいは企業における情報教育として導入・展開するために必要となるテキストを制作・出版する
- 2) 土木情報学シラバス案の精査および土木情報学テキスト記載事項の整理

27. エネルギー委員会

委員長 高 島 賢 二 副委員長 福 田 直 利

ほかに顧問、委員および幹事：20名

委員会：2回

- 1) 電力、ガス等、エネルギーに関する土木技術についての調査・研究を実施
- 2) 各小委員会、分科会調査研究の調整、検討

27-1 新技術・エネルギー小委員会

委員長 細 川 政 弘

ほかに委員および幹事：11名 委員会：4回

- 1) 大規模地震と津波によって発生したエネルギー設備に係る環境問題についての検討

27-2 環境技術小委員会

委員長 清 水 隆 夫

ほかに委員および幹事：13名 委員会：2回

- 1) 環境技術、地球環境問題に関する調査研究を実施

27-2-1 エネルギーと気象工学分科会

主 査 清 水 隆 夫

ほかに委員および幹事：7名 分科会：3回

- 1) 気象に係る意思決定システムの最適化についての報告書の製作

27-3 次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する研究小委員会

委員長 古 池 弘 隆 幹事長 越 野 隆 夫

ほかに委員および幹事：19名 委員会：2回

- 1) 次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する研究の実施

27-4 エネルギーインフラ輸出促進小委員会

委員長 酒 井 俊 朗

ほかに委員および幹事：41名 WG：2回

- 1) エネルギーインフラ輸出における日本企業の連携形態の事例を参考に連携形態の検討を行う

28. 建設技術研究委員会

委員長 茅 野 正 恭

ほかに委員および幹事：29名 委員会：2回

- 1) 建設技術に関する問題の研究・調査およびこれらの推進を図る

28-1 運営小委員会

委員長 秋 里 乃 武 宏 副委員長 石 田 修

副委員長 坂 本 俊 一 副委員長 松 本 伸

副委員長 吉 川 正

ほかに委員および幹事：14名 委員会：9回

- 1) 各小委員会の運営方針の検討、連絡調整等を行う

28-2 行事企画小委員会

委員長 手塚 広明 副委員長 安藤 陽
副委員長 渡辺 巧
ほかに委員：10名 委員会：7回

- 1) 「土木建設技術発表会 2012」(H24.11.09)の企画・開催

28-3 建設技術体系化小委員会

委員長 藤波 亘 副委員長 車田 佳範
ほかに委員：13名 委員会：9回

- 1) 液状化について、調査・判定、対策、復旧の技術の調査研究を実施

28-4 建設技術 Q&A 小委員会

委員長 谷口 修 副委員長 上谷 秀一
ほかに委員：12名 委員会：8回

- 1) 「土木施工なんでも相談室 基礎工・地盤改良工編」(2011年改訂版)の出版
- 2) 環境対策技術のQ&Aについて情報収集を実施

28-5 国際技術交流小委員会

委員長 高村 圭一 副委員長 延藤 遵
副委員長 澤井 淳司
ほかに委員：8名 委員会：8回 他にメールにて審議

- 1) JICA 研修への協力を実施
- 2) 海外技術者との国内における交流会の企画、実施
- 3) 国際サマージンポジウムでの講演

28-6 土壌・地下水汚染対策研究小委員会

委員長 釜土 則幸 副委員長 佐伯 悌
副委員長 富田 尚道
ほかに委員：9名 委員会：12回

- 1) 汚染土壌を取扱う建設工事(建設業)の課題の抽出と解決に向けた調査検討
- 2) 東京都特別区専門研修への講師派遣
- 3) 「土壌・地下水汚染対策」講習会の開催

29. 建設用ロボット委員会

委員長 建山 和由 幹事長 伊藤 文夫
ほかに顧問、委員および幹事：45名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 建設分野における情報化・自動化・ロボット化に関する調査研究を実施
- 2) 「建設用ロボット技術による災害対応および復旧・復興支援に向けた委員会提言」の策定
- 3) 全国大会研究討論会「未来の土木技術に貢献する建設用ロボットのあり方について」を実施
- 4) ロボット関連の学協会と「建設ロボットシンポジウム 2012」の共催および「技術講習会」の主催
- 5) 「最新技術報告会」、「談話会」、「遠隔操作式ロボットの実験見学会」を開催

29-1 幹事会

委員長 建山 和由 幹事長 伊藤 文夫
ほかに顧問、委員および幹事：36名 幹事会：6回

- 1) 「建設用ロボット技術による災害対応および復旧・復興支援に向けた委員会提言」の取りまとめ
- 2) 提言の土木学会全国大会研究討論会での公表と関連する官公庁および学協会への説明を実施
- 3) 各研究小委員会の調査研究テーマに対する意見照会の実施

29-2 運営小委員会

委員長 伊藤 文夫

ほかに委員：13名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 委員会、幹事会、研究小委員会の運営に関する検討および打合せの実施
- 2) ロボット関連の学協会と「建設ロボットシンポジウム 2012」を企画、調整と実施

29-3 海洋技術小委員会

委員長 泉 信也

ほかに委員：7名 委員会：10回

- 1) 海洋分野のロボット技術、情報化施工技術に関わる情報の交換と共有および調査研究を実施
- 2) 第27回 最新技術報告会「東日本大震災復旧のための海洋関連技術」の企画、調整と開催
- 3) 「港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会」への講師派遣

29-4 土木技術小委員会

委員長 北原 成郎

ほかに委員：14名 委員会：5回

- 1) 土工分野を対象とした情報化施工技術、無人化施工技術、建設用ロボット技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施
- 2) 「フィールドロボティクスの将来とその研究開発推進について」の企画、調整と開催
- 3) 「土木研究所 遠隔操作式建設ロボット操作性実験」見学会の企画、調整と開催

29-5 ライフライン技術小委員会

委員長 並川 賢治 副委員長 山西 治夫

ほかに委員：11名 委員会：6回

- 1) ライフラインの建設から維持管理に亘る情報化・自動化・ロボット化技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施
- 2) ライフライン技術に関する勉強会資料の取りまとめと次期テーマの検討

29-6 大深度地下小委員会

委員長 大井 隆資 副委員長 関 伸司

ほかに委員：12名 委員会：19回

- 1) 低レベル放射性物質汚染廃棄物 最終処分施設「大断面シールド坑道方式」に関する調査研究
- 2) 談話会「原子力発電所の廃止措置および地下空間の最終処分施設構想」の開催

29-7 戦略企画小委員会

委員長 池田 直広

ほかに委員：6名 委員会：3回

- 1) 「建設用ロボット技術による災害対応および復旧・復興支援に向けた委員会提言」の取りまとめと関係機関への説明および外部への公表
- 2) 「全国大会研究討論会」、「建設用ロボット技術の紹介（港空技研一般公開への協賛）」の企画、調整と実施
- 3) 最新技術報告会、談話会、見学会、意見交換会等の企画、調整

29-8 次世代施工技術小委員会

委員長 古屋 弘

ほかに委員：9名 メールにて審議

- 1) 自動化・ロボット化における、①情報化利用技術の意義、②情報化の効果、③技術・法制面を含めた施策に関しての次年度テーマについて検討

29-9 HP 部会

委員長 遠藤 健

ほかに委員：7名 メールにて審議

- 1) 「委員会提言」のホームページへのアップ
- 2) 委員会 HP の企画および各小委員会 HP 更新状況の確認および検討を実施

30. 地盤工学委員会

委員長 菊池喜昭 副委員長 三村衛

幹事長 加藤隆

ほかに委員および幹事：31名 委員会：2回 幹事会：4回 他にメールにて審議

- 1) 地盤工学に関する調査研究を実施
- 2) 地盤工学に係る情報発信を目的として、「地盤工学と情報化施工・維持管理」というテーマで年1回の「地盤工学セミナー」を開催した。
- 3) 地盤工学委員会災害調査ガイドラインの見直しに着手し、他機関と連携した災害調査に迅速に対応する体制を維持することで、災害時の現地調査を他機関と連携を取り迅速に実施する。
- 4) 海岸や砂防などの他の関連分野や他の関連学協会との緊密な連携をとり研究を推進する。
- 5) 各小委員会を継続設置し、成果をとりまとめ災害対応技術の体系化、横断的安全問題の体系化を図る。
- 6) 地盤工学分野における将来の研究計画について検討する。

30-1 斜面工学研究小委員会

委員長 鈴木素之

ほかに委員および幹事：30名 委員会：4回

- 1) 小委員会出版企画等の審議
- 2) 子供向け防災学習本の出版に向けての諸検討
- 3) 熊本県阿蘇周辺の土砂災害調査（地盤工学会と合同）を実施
- 4) 地質巡検（富山県館山カルデラ）を実施

30-2 火山工学研究小委員会

委員長 安養寺信夫

ほかに委員および幹事：28名 委員会：3回

- 1) 第Ⅶ期重点研究課題について
- 2) 重点研究課題の報告会と今後の活動方針
- 3) 火山噴火災害発生時の調査方法、体制について

30-3 土砂侵食と運搬堆積に関する学際研究小委員会

委員長 前田健一

ほかに委員および幹事：15名 メールにて審議

- 1) 日本地球惑星科学連合大会のセッション運営
- 2) 「土砂動態学 ～山から深海底までの流砂・漂砂・生態系～」の執筆

30-4 地盤工学論文編集準備小委員会

委員長 安福規之

ほかに委員および幹事：8名 メールにて審議

30-5 堤防研究小委員会

委員長 岡村未対

ほかに委員および幹事：27名 委員会5回

- 1) 活動方針・活動計画に関する提案と意見交換
- 2) 小委員会の検討課題と河川部会との連携方策
- 3) 北上川下流河川堤防開削現場の見学

- 4) 研究課題別 WG の提案について
- 5) 4WG の研究内容および今後の進め方について

31. 土木計画学研究委員会

委員長 小林 潔 司 副委員長 山中 英 生 福田 敦
幹事長 兵藤 哲 朗

ほかに委員および幹事：39名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 「第45回土木計画学研究発表会（春大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成
- 2) 「第46回土木計画学研究発表会（秋大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成

31-1 幹事会

幹事長 兵藤 哲 朗

ほかに委員兼幹事：23名 幹事会：4回

- 1) タスクの検討
- 2) 土木計画学研究発表会春大会、秋大会の検討

31-2 学術小委員会

委員長 溝上 章 志 副委員長 高野 伸 栄
幹事 丸 山 琢 也

ほかに委員：33名 委員会：4回

- 1) 「第46回土木計画学研究発表会（秋大会）」の企画・運営
- 2) 『土木計画学研究・論文集 Vol. 29』の論文査読・編集・作成

31-3 持続可能な交通に関する日英比較研究

委員長 石田 東 生 副委員長 藤原 章 正

ほかに委員：16名 委員会：4回

- 1) 交通状況、交通社会資本の整備制度、地球温暖化防止や公平なモビリティ、交通まちづくりなどの交通政策に関して、幅広く日英比較を行い、今後の交通政策の立案に資するとともに、日英間に研究ネットワークを構築する。

31-4 リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究小委員会

委員長 多々納 裕 一 幹事長 高木 朗 義

ほかに委員：15名 委員会：3回

- 1) 道路ネットワークの耐震性に関する計画立案の必要性、道路ネットワークの耐震性能を与件とした道路構造物の耐震設計法の確立。

31-5 自転車政策研究小委員会

委員長 山中 英 生 副委員長 久保田 尚 屋井 鉄 雄
元田 良 孝

幹事長 金 利 昭

ほかに委員：41名 委員会：2回

- 1) 自転車の利用空間の設計や交通誘導のための基礎的な行動・挙動特性、多様な施策に対する利用者特性等、新たな施策展開に関連した科学的知見の体系化

31-6 「交通まちづくりの実践」研究小委員会

委員長 原田 昇 副委員長 谷口 守 高山 純 一
溝上 章 志

幹事長 藤原 章 正

ほかに委員：48名 委員会：2回

- 1) 専門知、実務知、地域知の融合によるボトムアップ型の交通まちづくりのビジョン構築技術の構築
- 2) 交通まちづくりの調査技術における、交通・景観・都市計画などの総合調査体系の整理、個別要素技術の開発と、まちづくりへ貢献する施策を設計し評価するための新しい交通まちづくり調査体系の提案
- 3) わが国の交通まちづくりの主要課題を実践するために必要な計画の仕組みの整理と、その目的達成のために必要な制度設計

31-7 航空輸送に関する高度なモデル化ならびに統計分析に関する技術検討小委員会

委員長 竹林 幹雄 幹事長 石倉 智樹

ほかに委員および幹事：23名 委員会：1回

- 1) 従来の需要分析手法を、今日的問題意識により整理するとともに、戦略性を持った航空政策、空港運営を実現するための方法論、およびそれに関連する各種最新の技術的課題を取り上げ、考究する。

31-8 超高齢社会を支える効率的かつ信頼性の高いロジスティクスシステムに関する研究小委員会

委員長 谷口 栄一

ほかに委員：24名 委員会：6回

- 1) 超高齢社会において効率的かつ信頼性の高いロジスティクスシステムを構築するための方法論、物流政策について研究を行い、有効な政策について提言を行う。

31-9 市民生活行動研究小委員会

委員長 張 峻屹 副委員長 大森 宣暁

幹事長 桑野 将司

ほかに委員：28名 委員会：6回

- 1) 真の市民工学「Civil Engineering」への新たなアプローチの1つとして、学際的な産学官連携体制のもとで、プランニングという“上目線”の考え方から、サービスの提供を通じての市民価値の実現という“下目線”の考え方へとパラダイムシフトを図り、地域・都市と市民生活との関係を捉え直し、各種市民生活行動に適した調査・モデリング・評価手法など、縦割り行政の弊害の解消に寄与すべく部門横断型地域・都市政策のための意思決定方法論を開発することを通じて、現場で使える「市民生活行動学」という新たな学問体系の構築を目指し、その最新の知見を広く発信することを目的とする。

31-10 長期的な社会基盤政策の評価分析に関する研究小委員会

委員長 小林 潔司 幹事長 小池 淳司

ほかに委員：12名 委員会：1回

- 1) 社会基盤政策の影響の長期性に鑑み、工学的技術のあるべき姿、再現期間の長い世界的に伝播するようなリスクの分析、世代変化に起因する諸課題などの課題に取り組む。

31-11 移動権の考え方に基づく移動環境の整備・評価に関する研究小委員会

委員長 山田 稔

ほかに委員：12名 委員会：1回

31-12 土木計画学研究委員会活動の長期的戦略課題検討小委員会

委員長 西井 和夫 副委員長 田村 亨 山中 英生

ほかに委員および幹事：9名 委員会：9回

- 1) 計画研究学委員会を取巻く諸環境へ対応するための長期的戦略課題の整理・検討を通じて、委員会活動のあり方・基本方針とこれに対応した具体的戦略を明らかにする。

31-13 東日本大震災特別小委員会

委員長 小林 潔司

ほかに委員および幹事：23名 委員会：4回

- 1) 東日本大震災における、地域都市計画、交通計画、避難・救援マネジメント、想定リスクなどの土木計画分野の研究調査を行い、被災地域の健全な復興に資するほか、他地域での大規模地震に対する土木計画的側面の備えに関する提言を行う。

31-14 物流に関わる国際戦略・研究活動支援事業運営小委員会

委員長 家田 仁 幹事長 兵藤 哲朗

ほかに委員および幹事：25名 メールにて審議

31-15 日本モビリティ・マネジメント会議実行委員会

委員長 石田 東生 幹事長 藤井 聡

ほかに委員および幹事：27名 メールにて審議

- 1) 「日本モビリティ・マネジメント会議」の開催
- 2) ニュースレターJCOMM 通信の配信（年4回発行）

31-16 春大会運営小委員会

委員長 柿本 竜治 副小委員長 轟 朝幸

ほかに学術小委員長、開催校委員：8名 委員会：4回

- 1) 2013年度春大会（広島工業大学）の実施計画検討

32. 土木史研究委員会

委員長 小林 一郎 副委員長 五十畑 弘

幹事長 知野 泰明 副幹事長 阿部 貴弘

ほかに委員および幹事：20名 委員会：2回

- 1) 土木史に関する調査研究を実施
- 2) 「第32回土木史研究発表会」の企画・運営

32-1 幹事会

幹事長 知野 泰明 副幹事長 阿部 貴弘

ほかに幹事：10名 幹事会：メールにて審議

- 1) タスクの検討
- 2) 委員会の活性化方策についての検討

32-2 広報小委員会

委員長 鈴木 圭 幹事長 伊東 孝祐

ほかに常任委員および地域委員：21名 委員会：1回

- 1) 土木史フォーラムの編集・発行
- 2) 土木史研究委員会 HP の更新

32-3 土木史教材小委員会

委員長 北河 大次郎

ほかに委員：14名 メールにて審議

- 1) 土木史教育の普及や土木の正しい姿の啓発に役立てることを意図した新たな発想での教材を作成

32-4 帝都復興80周年関係史資料調査検討小委員会

委員長 伊東 孝

ほかに委員：6名 委員会：7回

- 1) 帝都復興事業の事業費に関する調査研究
- 2) 帝都復興事業のその後の災害復興への関連性に関する調査研究

32-5 発表小委員会

委員長 五十畑 弘 幹事長 田中 尚人

ほかに委員：8名 委員会：1回

- 1) 「第32回土木史研究発表会」の企画・運営

32-6 東日本大震災特別委員会

委員長 依田照彦 幹事長 阿部貴弘

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 文化財ドクター派遣事業の報告

33. 建設マネジメント委員会

委員長 小澤一雅 副委員長 深澤淳志 木村洋行
田村哲 木下賢司

幹事長 松本直也 副幹事長 加藤和彦

ほかに顧問：7名 委員：38名 委員会：2回

- 1) 建設に関わる調査・企画・計画・設計、施工、管理・運営、維持・保全、契約等の諸行為ならびに経営の合理化を図るために、マネジメント技術の開発・整備と科学的体系化について調査研究を実施
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催、同講演集を発行
- 3) 「土木学会論文集F4（建設マネジメント）特集号 Vol.68 No.4」を発行
- 4) 「公共調達シンポジウム」、「地域における建設マネジメントシンポジウム」、「研究成果発表会」を開催
- 5) 「全国大会研究討論会」を開催

33-1 運営小委員会

委員長 堀田昌英 副委員長 加藤佳孝 森田康夫

ほかに委員：10名 委員会：5回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 建設マネジメント委員会主催行事、「全国大会研究討論会」の企画・運営
- 3) 研究課題についての審議、活動方針および研究活動の支援

33-1-1 インフラPFI/PPP研究小委員会

委員長 宮本和明 副委員長 大島邦彦 渡会英明
幹事長 内藤誠司

ほかに委員および幹事：23名 委員会：9回

- 1) インフラ関連事業への適切なPFI/PPP導入のための技術的および制度的課題とその解決策の提案

33-1-2 災害対応マネジメント力育成研究小委員会

委員長 木下賢司
ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 地震・津波等発生時の建設分野の災害対応力に関する、ケースメソッド等の手法による育成方法の検討・提案

33-1-3 公共事業執行システム研究小委員会

委員長 木下誠也 副委員長 小澤一雅
ほかに委員：17名 委員会：3回

- 1) 海外における実態を参考にした、我が国の公共事業調達制度および発注方法のあり方の研究

33-1-4 環境修復事業マネジメント研究小委員会

委員長 下池季樹
ほかに委員：8名 委員会：7回

- 1) 環境修復事業が企業等にとって生産的となる新しいマネジメント手法の検討とビジネスモデルの研究、提案

33-1-5 原価管理研究小委員会

委員長 松岡数憲 副委員長 野中信吾

ほかに委員：16名 委員会：3回

- 1) 「土木技術者のための原価管理 問題と解説」の改訂準備

33-1-6 地域マネジメント研究小委員会

委員長 春名 攻 副委員長 谷澤 亮

ほかに委員：10名 委員会：5回

- 1) サステイナブルなまちづくりと地域マネジメント方法に関する実証的研究

33-1-7 技術公務員の評価・育成に関する研究小委員会

委員長 野口 好夫 副委員長 鈴木 弘司

ほかに委員：15名 オブザーバー：2名 委員会：3回

- 1) 土木技術者の技術力と技術公務員の評価に関する研究

33-1-8 情報基盤整備と建設部門の関わり研究小委員会

委員長 堀 仁

ほかに委員：7名 委員会：7回

- 1) ICTがもたらす社会的変化を予想し、システム論的アプローチによる建設部門の役割の検討

33-1-9 地方における公共工事の入札契約方式研究小委員会

委員長 牧角 龍憲 副委員長 福山 俊弘

ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) 優良地場建設企業存続のための、地方独自の入札契約方式のあり方に関する検討

33-1-10 リスクマネジメント活用実践的 CM 研究小委員会

委員長 山本 幸司 副委員長 諏訪 博巳

ほかに委員：7名 委員会：3回

- 1) 実施された CM 採用事例の課題と対応策のデータ収集、分析、評価

33-1-11 建設事業における多様性マネジメントに関する研究小委員会

委員長 宇田川 義夫 副委員長 坂口 拓史

ほかに委員：12名 委員会：3回

- 1) 既往の多様性対応の建設マネジメントについてのレビューと手法整理

33-1-12 新しいビジネスモデル研究小委員会

委員長 中山 等

ほかに委員：6名 委員会：2回

- 1) 新しいビジネスモデルの検討と、国際建設プロジェクトマネジメント技術活用の検証

33-1-13 価格設定（調達）に関する研究小委員会

委員長 加藤 佳孝

ほかに委員：13名 委員会：4回

- 1) 非対称情報化における価格設定（調達）に対する、公共事業執行のライフサイクルのあり方の研究

33-1-14 建設技術力研究小委員会

委員長 木下 賢司 副委員長 高野 伸栄

ほかに委員：8名 委員会：8回

- 1) 建設生産システムと技術力の形成、継承等のあり方に関する研究

33-1-15 北海道戦略的建設マネジメント研究小委員会

委員長 白尾 宣彦 副委員長 倉内 公嘉

ほかに委員：25名 委員会：6回

- 1) 北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会における研究成果の議論と研究

33-2 論文集編集小委員会

委員長 木下 誠也 副委員長 永田 尚人
幹事長 森田 康夫

ほかに委員および幹事：16名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 「土木学会論文集 F4 (建設マネジメント) Vol.68 No4 特集号」の編集発刊、および事項の見直し

33-3 表彰小委員会

委員長 三百田 敏夫 副委員長 木下 賢司
ほかに委員：4名 委員会：2回

- 1) 表彰候補案件の選考と受賞者への表彰 (H24.8.9 研究成果発表会 土木学会講堂)

33-4 国際連携小委員会

委員長 渡邊 法美 副委員長 田村 哲
ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) 日本ベトナム、および日本インドネシアイジョイントセミナーの実施と、KSCE との交流

33-5-1 公共調達制度評価特別小委員会

委員長 滑川 達
ほかに委員および幹事：6名 委員会：1回

- 1) 入札監視委員会の運営方法標準化に関する調査研究

33-5-2 インフラチームジャパン特別小委員会

委員長 福本 勝司 副委員長 小澤 一雅
メールにて審議

- 1) インフラチームジャパン推進方策の検討

33-5-3 契約約款企画特別小委員会

委員長 小澤 一雅
ほかに委員：7名 委員会：6回

- 1) 作成を目指す契約約款の検討と、契約の種類、作成の範囲、作成・発刊までのプロセス等の企画

33-5-4 将来ビジョン特別小委員会

委員長 高野 伸栄
ほかに委員：24名 委員会：5回

- 1) 建設産業に携わる産・官・学の若い世代を中心とした、将来の建設産業に求められる有り様の議論と提案

33-5-5 教科書プロジェクト特別小委員会

小委員長 堀田 昌英 副委員長 柴野 正一
ほかに委員：19名 メールにて審議

- 1) 「社会基盤マネジメント (仮称)」発行に向けた、執筆作業

34. コンサルタント委員会

委員長 佐伯 光昭 副委員長 神田 昌幸
幹事長 谷 和弘 副幹事長 高橋 秀 藤原 正明
幹事長 谷 和弘 副幹事長 町田 聡

ほかに委員および幹事：20名 委員会：2回

- 1) コンサルティングサービスのあり方、コンサルタントのブランド確立及び社会貢献を醸成するための調査・研究
- 2) 合意形成能力および国際競争力向上の人材育成に関する調査・研究
- 3) 各小委員会活動成果の会員・社会への公開 (広報資料、実践論文集及び出版物作成、シンポジウムや研究討論)

会等の主催)

- 4) 社会・他学協会との協働活動の実施、非学会員との協働活動、ほか

34-1 市民合意形成研究小委員会

委員長 上野俊司 副委員長 白水靖郎

ほかに委員：17名 委員会：6回

- 1) 「東日本大震災フォローアップ委員会 復興創意形成特定テーマ委員会」への参画
- 2) 平成24年度土木学会全国大会研究討論会「市民力を生かした防災まちづくりへの取組み」(2012.9.5 名古屋大学)を開催

34-2 国際競争力小委員会

委員長 田中弘

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：10名 委員会：6回

- 1) 国際競争力を具えた人材の育成支援方法の検討およびODAや国際機関を通じた国際協力の事例研究
- 2) 小冊子の販売促進活動

34-3 BC(ブランディング!シヴィル)研究小委員会

委員長 藤田俊英

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) “実名ブランドで世間一般から期待されるシヴィル・エンジニアになる生き方”に関わる情報・技術の調査・研究
- 2) 土木遺産や土木技術者の足跡を巡る観光ウォーキング企画・運営

34-4 市民交流研究小委員会

委員長 椎木洋子

ほかに委員およびオブザーバー：12名 委員会：5回

- 1) 一般市民の「土木」への理解を深め、より身近なものとして捉えて頂くために、交流活動を企画・検討
- 2) 市民交流会の企画・準備(土木ふれあいフェスタ in 名古屋 2012.10.21)

34-5 論文集企画小委員会

委員長 青木一也

副委員長 杉山仁寛

幹事長 千田哲哉

ほかに委員およびオブザーバー：17名 委員会：4回

- 1) 土木学会論文集F5(土木技術者実践)発刊に向けた論文募集および査読
- 2) 実践論文集の主旨等を掲載したパンフレット配布による投稿促進活動

34-6 地域におけるコンサルティング・サービスのあり方に関する検討特別小委員会

委員長 田中努

副委員長 江頭正州

三百田敏夫

幹事長 大友正晴

ほかに委員：12名 委員会：5回

- 1) 産官学野の土木技術者に望まれる連携・協働のあり方の検討と、成果の公表
- 2) ミニシンポジウム「地方自治体における社会資本整備に関わる課題」の企画・開催

35. 安全問題研究委員会

委員長 白木渡

幹事長 大幢勝利

ほかに委員：15名 委員会：3回

- 1) 土木工学における安全問題に関する調査・研究を実施
- 2) 「安全工学シンポジウム2012」を共催で開催

35-1 安全問題討論会実行小委員会

委員長 広兼道幸

幹事長 大幢勝利

ほかに委員：15名 委員会：1回

- 1) 「安全問題討論会」開催のための企画運営
- 2) 土木学会論文集 F6(安全問題)特集号の編集

35-2 安全工学小委員会

委員長 大 嶋 勝 利

ほかに委員：2名 メールによる審議

- 1) 「安全工学シンポジウム 2012」の共催および OS の実施

35-3 労働災害小委員会

委員長 高 野 忠 邦

ほかに委員：8名 委員会：1回

- 1) 建設労働災害に関する現状と対策について審議、検討
- 2) 「労働災害防止のための安全教育シリーズ」の企画・実施

35-4 BCP小委員会

委員長 須 藤 英 明 幹 事 長 大 嶋 勝 利

ほかに委員：21名 委員会：5回 打合せ：2回 現地調査：1回

- 1) BCPの実態調査、効果検証
- 2) BCP作成に関するマニュアル作成（支援方策）

36. 応用力学委員会

委員長 堀 宗 朗 幹 事 長 前 田 健 一

ほかに委員および幹事：76名 委員会：1回

- 1) 応用力学に関する調査研究を実施
- 2) 「第15回応用力学シンポジウム（H24.9.4 愛知県名古屋）」を主催
- 3) 全国大会研究討論会「想定外を減らすための力学と技術」を実施
- 4) 「応用力学論文賞」の実施
- 5) 「いまさら聞けない計算力学の常識講習会（H24.9.25 福岡・H24.12.4 東京）」を実施
- 6) 「応用力学フォーラム（中四国地区）」（H24.12.19 岡山）を実施を実施
- 7) 「応用力学講演会 2012（H25.1.24 東京都）」を実施を実施

36-1 幹事会・論文集編集小委員会

委員長 檜 山 和 男 幹 事 長 小 國 健 二

ほかに委員および幹事：38名 幹事会・論文集編集小委員会：2回

- 1) 「第15回応用力学シンポジウム」の企画・運営を実施し、論文集 vol.15 を編纂

36-2 確率理論応用研究小委員会

委員長 堀 宗 朗

ほかに委員および幹事：29名 メールにて審議

36-3 乱流研究小委員会

委員長 藤 田 一 郎

ほかに委員：47名 メールにて審議

36-4 計算力学小委員会

委員長 牛 島 省 副委員長 岡 澤 重 信

幹 事 長 紅 露 一 寛

ほかに委員および幹事：53名 委員会：1回 WG：2回

- 1) 計算力学における考え方、手法をキーワードとして基礎研究および調査を実施

2) 「計算力学フォーラム in 岐阜」 (H25.3.18 岐阜) を実施

36-5 固体の破壊現象研究小委員会

委員長 廣瀬 壮一 幹事長 小林 俊一

ほかに委員および幹事：24名 メールにて審議

36-6 離散体の力学小委員会

委員長 前田 健一 幹事長 松島 亘志

ほかに委員および幹事：13名 メールにて審議

1) 「地盤に関する解析技術(個別要素法)講習会(第6回個別要素法セミナー)」(H24.12.11 東京) を実施

36-7 応用力学ウィキペディア小委員会

委員長 吉川 仁

ほかに委員および幹事：18名 メールにて審議

1) 「第2回 応用力学ウィキペディアフォーラム」(H24.7.26 東京)

36-8 イノベーション推進小委員会

委員長 市村 強

ほかに委員および幹事：19名 委員会：2回

1) 委員会活動報告と今後の活動方針

2) 「イノベーション推進小委員会講演会」(H24.5.14 東京) を実施

37. 地下空間研究委員会

委員長 岸井 隆幸 副委員長 京谷 孝史

幹事長 酒井 喜市郎

ほかに顧問、委員および幹事：36名 委員会：2回 幹事会：6回

1) 地下空間に関する調査・研究を実施

2) 「第18回地下空間シンポジウム」の開催

3) 夏休み親子見学会：東京1回、大阪1回

37-1 計画小委員会

委員長 築瀬 範彦

ほかに委員および幹事：16名 委員会：2回

1) 都市空間の再編に結びつく地下空間の計画システム、事業システム、評価システム等に関する調査研究を実施

37-2 防災小委員会

委員長 戸田 圭一

ほかに委員および幹事：25名 委員会：4回

1) 防災都市づくりにおける地下空間の役割の検討、および地下空間における防災に関する調査研究を実施

37-3 心理小委員会

委員長 和氣 典二 副委員長 石田 敏郎

ほかに委員および幹事：22名 委員会：4回

1) 心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、地下施設への適用を検討

37-4 維持管理小委員会

委員長 大塚 正博

ほかに委員および幹事：29名 委員会：4回 WG会議：5回

1) アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理システムに関する調査研究を実施

37-5 シンポジウム表彰委員会

委員長 清木 隆文

ほかに委員および幹事：8名 メールにて審議

1) 「第18回地下空間シンポジウム」における最優秀講演論文賞、優秀講演論文賞の選考

37-6 シンポジウム実行委員会

委員長 松谷春敏

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：13名 委員会：9回

- 1) 「地下空間シンポジウム論文・報告集第18巻」の作成
- 2) 「第18回地下空間シンポジウム」及び「同現場見学会」開催に向けての準備並びに企画、運営

38. 地球環境委員会

委員長 山田正 副委員長 松下潤

幹事長 井上智夫 副幹事長 豊田康嗣

ほかに顧問、委員、特別委員、特任幹事および委員兼幹事：33名 委員会：3回

- 1) 地球環境問題に関する研究・評価
- 2) 「第20回地球環境シンポジウム(H24.9.13~14 京都大学)」を開催し、『土木学会論文集G(環境) Vol.68, No.5 (地球環境研究論文集第20巻)』および『第20回地球環境シンポジウム講演集』を編集、作成
- 3) ニュースレター「Earth & Forest」の編集、発行：1回

38-1 表彰小委員会

委員長 山田正

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 地球環境委員会賞の選考

38-2 編集小委員会

委員長 山田正 幹事長 米田稔

ほかに委員：17名

- 1) 土木学会論文集G(環境) Vol.68, No.5 (地球環境研究論文集第20巻)の編集、発行(年1回)

38-3 地球環境シンポジウム実行小委員会

委員長 松岡譲 幹事長 米田稔

ほかに委員および幹事：7名

- 1) 地球環境シンポジウム開催に関する企画・運営

38-4 持続可能環境都市小委員会

委員長 藤原健史

ほかに委員：3名

38-5 生態リスク評価小委員会

委員長 米田稔

ほかに委員：11名

38-6 環境経営小委員会

委員長 那須清吾

ほかに顧問および委員：10名

38-7 政策研究小委員会

委員長 荒巻俊也 幹事長 宮本喜和

ほかに委員：21名 委員会：1回

39. 景観・デザイン委員会

委員長 天野光一 幹事長 佐々木葉

ほかに委員および幹事：23名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 景観・デザインに関する調査研究

39-1 デザイン賞選考小委員会

委員長 北村真一

ほかに委員・主査・幹事：13名 委員会：4回

- 1) デザイン賞の選考
- 2) デザイン賞授賞式の開催

39-2 景観・デザイン研究編集小委員会

委員長 上島 顕 司
副委員長 柴田 久 水谷 智 充
ほかに委員・オブザーバー：23名 委員会：3回

- 1) 第8回景観・デザイン研究発表会の開催

39-3 防災復興小委員会

委員長 佐々木 葉
ほかに委員・オブザーバー：23名 委員会：2回

- 1) 東日本大震災に対する復興計画について、事業を対象とした景観・デザインの立場から検討
- 2) シンポジウムの企画

40. 舗装工学委員会

委員長 姫野 賢 治 幹事長 遠藤 桂
ほかに委員および幹事：41名 委員会：2回 幹事会：2回 打合会：3回

- 1) 舗装工学に関する調査研究活動を行う
- 2) 「第17回舗装工学講演会」を開催
- 3) 「舗装技術の教育に関する講習会」の開催（札幌、東京、大阪の3会場）
- 4) 「アスファルト遮水壁工に関する講習会」の開催（札幌、東京、福岡の3会場）

40-1 路面性状小委員会

委員長 川村 彰 幹事長 黒川 卓 郎
ほかに委員：30名 委員会：0回

- 1) ラフネス分科会、テクスチャ分科会、文献調査分科会の3分科会に分かれて活動
- 2) ライブラリー発刊に向けての執筆作業を実施・完成させ、出版部門に引き渡し済み

40-2 舗装構造小委員会

委員長 松井 邦 人 幹事長 東 滋 夫
ほかに委員および幹事：20名 委員会：2回

- 1) 舗装構造解析に関する調査研究
- 2) 舗装の層弾性係数の逆解析ソフト BALM の開発研究
- 3) 舗装の動的弾性係数の逆解析ソフト「Easy DBALM for Windows」の開発研究
- 4) ライブラリー発刊に向けての執筆作業

40-3 舗装と環境に関する小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 増山 幸 衛
ほかに委員：26名 委員会：3回 分科会：5回

- 1) 環境分科会、振動分科会の2分科会を設置し、活動
- 2) 「道路交通振動ガイドブック（仮称）」作成に向けた執筆活動

40-4 舗装工学論文集編集小委員会

委員長 佐藤 研 一 幹事長 遠藤 桂
ほかに委員：9名 委員会：6回 講演会：1回

- 1) 「第17回舗装工学講演会」を開催
- 2) 土木学会論文集 E1（舗装工学）Vol.68, No.3 の編集

40-5 企画・運営小委員会

委員長 姫野賢治 幹事長 遠藤桂
ほかに委員：20名 委員会：1回

40-6 舗装標準示方書改定小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 阿部長門
ほかに委員：53名 委員会：2回 分科会：5回 WG：5回

- 1) 試設計分科会、用語分科会、設計用値分科会、マネジメント分科会を設置してそれぞれ改定内容について検討

40-7 舗装材料小委員会

委員長 関根悦夫 幹事長 村山雅人
ほかに委員：17名 委員会：5回 分科会：6回

- 1) アスファルト混合物分科会、路床・路盤分科会を設置し、舗装材料に関する調査研究を実施
- 2) ライブラリー発刊に向けての執筆作業

40-8 舗装教育小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 田口仁
ほかに委員：12名 委員会：3回

- 1) 舗装の教育に関する調査研究を実施し、ライブラリーの執筆活動を実施
- 2) 「舗装技術の教育に関する講習会」の開催（札幌、東京、大阪の3会場）

40-9 国際舗装技術交流小委員会

委員長 姫野賢治 幹事長 遠藤桂
ほかに委員：18名 委員会：1回

- 1) 第7回日中舗装技術ワークショップ開催に向けた検討

40-10 重荷重舗装補修小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 坪川将丈
ほかに委員：18名 委員会：3回

- 1) ライブラリー発刊に向けての執筆作業
- 2) ライブラリー9「空港・港湾・鉄道の舗装技術－設計、材料・施工、維持・管理－」発刊

40-11 コンクリート舗装小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 梶尾聡
ほかに委員：40名 委員会：4回 幹事会：1回 分科会：4回

- 1) 設計分科会、供用性・維持管理分科会、材料・施工分科会の3分科会を設置し、活動

40-12 寒冷地舗装小委員会

委員長 武市靖 幹事長 丸山記美雄
ほかに委員：21名 委員会：2回

- 1) 実務者に役立つ寒冷地舗装技術に関する情報をまとめた書籍の執筆に向けた活動
- 2) 設計、材料、施工、維持管理、コンクリート舗装のワーキンググループにより活動

40-13 歩行者系舗装小委員会

委員長 竹内康 幹事長 柳沼宏始
ほかに委員：19名 委員会：2回

- 1) 歩行者系舗装に関する研究
- 2) 弾力性評価分科会、平坦性評価分科会、すべり抵抗性分科会を構成し舗装工学ライブラリー執筆に向けて活動

40-14 水工アスファルト小委員会

委員長 笠原篤 副委員長 中村昭

幹事長 島崎 勝

ほかに委員：28名 委員会：0回 打合会：1回

- 1) アスファルト遮水壁の設計、施工から維持管理に至る一連の技術に関する研究
- 2) ライブラリー発刊に向けての執筆作業を実施し、9月に発刊
- 3) 「アスファルト遮水壁工に関する講習会」の開催（札幌、東京、福岡の3会場）

40-15 舗装マネジメント小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 井原 務

ほかに委員：29名 委員会：3回 WG：8回

- 1) 舗装に関する各種データ（路面性状、構造評価）の収集・分析、調査手法調査
- 2) 国内外のマネジメントシステムに関する収集、分析調査 他

40-16 ブロック系舗装小委員会

委員長 竹内 康 幹事長 中原 大 磯

ほかに委員：33名 委員会：2回 分科会：3回

- 1) 乾式施工分科会、湿式施工分科会の分科会を設置し、活動
- 2) 国内の供用性調査、国内外の文献や資料の調査、等

41. 複合構造委員会

委員長 杉浦 邦 征 副委員長 島 弘

幹事長 西崎 到

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：53名 委員会：2回 幹事会：5回

- 1) 複合構造工学に関する諸課題の調査、研究
- 2) 設計・施工・維持管理に関する指針・基準等の作成と更新
- 3) 国内外の複合構造の学協会関係機関との研究連携と情報収集・発信
- 4) 研究成果の報告・普及のため、講習会等の開催

41-1 シンポジウム小委員会

委員長 古市 耕 輔 幹事長 溝江 慶 久

ほかに委員および幹事：7名 委員会：3回

- 1) 第4回 FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウムの企画・運営
- 2) シンポジウムにおける表彰者の選考
- 3) 建築学会との連携

41-2 国際連携小委員会

委員長 横田 弘 幹事長 池田 学

ほかに委員および幹事：6名 メールにて審議

- 1) 海外の学協会等との最新の研究、技術開発等の意見交換や交流・連携

41-3 選挙管理小委員会

委員長 西崎 到

ほかに委員：2名 メールにて審議

- 1) 委員長選挙の準備と実施

41-4 学会賞推薦選考小委員会

委員長 杉浦 邦 征

メールにて審議

- 1) 土木学会各賞等の候補選考と推薦

41-5 土木学会論文集特集号編集小委員会

委員長 杉浦邦征

ほかに委員および幹事：5名 委員会：2回

- 1) 土木学会論文集特集号掲載に向けた編集活動

41-6 複合構造標準示方書小委員会

委員長 中島章典 幹事長 渡辺忠朋

ほかに委員および幹事：43名 委員会：2回 WG：24回

- 1) 2014年の示方書改訂出版、講習会開催に向けた、技術的検討課題の抽出と検討

41-7 東日本大震災被害調査小委員会

委員長 杉浦邦征 幹事長 滝本和志

ほかに委員：15名 委員会：4回

- 1) 既往の被害調査報告の収集と複合構造物のリストアップ
- 2) 現地調査による、複合構造物と鋼構造物およびコンクリート構造物の被害比較等の調査

41-8 300年プロジェクト小委員会

委員長 上田多門 幹事長 古市耕輔

ほかに委員：21名 委員会：3回

- 1) 暴露試験方法、既存耐久性研究、およびプロジェクト実施方法の検討

41-9 FRP水門ガイドライン作成小委員会（受託）

委員長 山本広祐 副委員長 角哲也

幹事長 北根安雄

ほかに委員：21名 委員会：2回 WG：3回

- 1) FRP水門に関する技術基準の作成、発刊

41-10 複合構造ずれ止めの性能評価法に関する調査研究小委員会

委員長 中島章典 幹事長 渡辺忠朋

ほかに委員：16名 委員会：4回

- 1) ずれ止めの構成則、疲労、部材の限界状態との関係性の検討等
- 2) 複合構造標準示方書改訂のための基礎資料作成

41-11 FRP複合構造研究小委員会

委員長 杉浦邦征 幹事長 西崎 到

ほかに委員：16名 委員会：7回

- 1) FRPに関する広範な実験データの収集とFRP部材の試験評価方法の調査研究
- 2) FRP構造物の開発動向と形式・材料毎の特徴の整理

41-12 FRPによるコンクリート構造の補強設計小委員会

委員長 佐藤靖彦 幹事長 上原子 晶久

ほかに委員：23名 委員会：2回

- 1) 「FRPシート・プレートを用いたコンクリート構造物の補強設計の手引き（仮称）」発刊に向けた検討
- 2) 香港におけるワークショップ開催の検討

41-13 複合構造を対象とした防水・排水技術研究小委員会

委員長 大西弘志 幹事長 奥田和男

ほかに委員：16名 委員会：3回 分科会：1回

- 1) 高性能防水システムの調査・検討・整理

41-14 FRPと鋼の接合方法に関する調査研究小委員会

委員長 中村一史 幹事長 石川敏之

ほかに委員：28名 委員会：3回 分科会：6回

- 1) 鋼構造物の補修・補強を目的としたFRPの接着方法、および鋼連結板によるFRP構造物の接合方法の検討

41-15 複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会

委員長 斉藤成彦 幹事長 牧剛史

ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) 非線形数値解析結果を利用した、各種合成部材の耐荷メカニズム解析の検討

42. 木材工学委員会

委員長 濱田政則 副委員長 今村祐嗣

副委員長 本田秀行 幹事長 沼田淳紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：96名 委員会：2回

- 1) 日本森林学会および日本木材学会との横断的調査研究事業の実施
- 2) 研究開発活性化交流のための第11回木材利用研究発表会、および、全国大会における共通セッションの主催
- 3) 木材利用技術の周知拡大のための第4回木材利用シンポジウム、全国大会にける研究討論会の主催
- 4) 各地方における木材利用研究会および他学会委員会との連携研究の対応・推進
- 5) 木材利用についての提言の骨子作成

42-1 運営小委員会

委員長 今村祐嗣 副委員長 濱田政則

副委員長 本田秀行 幹事長 沼田淳紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：24名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 関係小委員会の調査研究の促進および小委員会間の調整
- 2) 研究会方向性の検討、ライブラリ001の作成発信

42-2 資源利用ビジョン小委員会

委員長 外崎真理雄 副委員長 橋本征二

ほかに委員、幹事：18名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 土木における木材利用に関する規制及び規準類の調査
- 2) 木材利用した場合のCO₂削減効果および貯蔵効果の検討

42-3 木橋研究小委員会

委員長 佐々木貴信 幹事長 荒木昇吾

ほかに委員：20名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) ライブラリ002~004の作成発信

42-4 治山治水利用小委員会

委員長 石川芳治

ほかに委員：17名 委員会：回 メールにて審議

- 1) 木工沈床・木製堰堤の視察
- 2) 全国的な木製治山治水施設の腐朽度実態調査計画

42-5 地中海洋利用小委員会

委員長 沼田淳紀 副委員長 桃原郁夫

ほかに委員：28名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 間伐材を用いた液状化対策設計法の検討
- 2) 旧相模川遺跡の視察、ライブラリ005の作成発信

42-6 道路関連利用小委員会

委員長 加藤英雄 副委員長 石田修

ほかに委員および幹事：13名 委員会：3回

- 1) 土木事業における木材のカスケード的利用および全木利用の調査
- 2) 道路関連施設設備における木材利用設計法および事例の収集

42-7 論文集編集小委員会

委員長 佐々木 貴信 副委員長 石川 芳治
幹事長 桃原 郁夫

ほかに幹事、委員、オブザーバー：25名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 「第11回木材利用研究発表会」、「第4回木材利用シンポジウム」の企画と論文の募集
- 2) 発表賞の表彰規定の検討および発表賞の選考

43. 土木学会論文集編集委員会

委員長	山口 宏 樹	副委員長	大津 宏 康
幹事長	高橋 良 和		
A1分冊委員長	島 弘	A2分冊委員長	廣瀬 壯 一
B1・B2・B3分冊合同委員長	関根 正 人	C分冊委員長	山下 聡
D1分冊委員長	山下 三 平	D2分冊委員長	五十畑 弘
D3分冊委員長	清水 英 範	E1分冊委員長	佐藤 研 一
E2分冊委員長	宮川 豊 章	F1分冊委員長	鈴木 雅 行
F2分冊委員長	清木 隆 文	F3分冊委員長	佐田 達 典
F4分冊委員長	滑川 達	F5分冊委員長	青木 一 也
F6分冊委員長	広兼 道 幸	G分冊委員長	市川 陽 一
H分冊委員長	宮田 喜 壽	英文論文集編集委員長	高橋 章 浩
電子化委員長	吉田 秀 典		

ほかに幹事長：18名 副幹事長：3名 幹事：25名 委員：183名

編集調整会議：4回 同拡大幹事会：4回 英文論文集編集小委員会：1回 同幹事会：1回

電子化小委員会打合せ：1回 各分冊編集小委員会：46回

- 1) 土木学会論文集 A1～H Vol.68(2012年4月～2012年12月)と Vol.69(2013年1月～2013年3月)の通常号、英文論文集 (SE/EE) Vol.29(2012年4月～2012年12月)、ならびに土木学会 100周年記念事業の一環として新たに発刊した土木学会英文論文集 (Journal of JSCE) Vol.1(2013年1月～2013年3月)を編集し、オンラインジャーナル(J-STAGE)にて発行・公開。また、特集号についても掲載のための編集作業が可能となったものを発行・公開した。
- 2) 土木学会論文集通常号の年間掲載件数は 291 件、3,792 頁。これ以外に特集号を年間で 14 タイトル(1,491 件、11,035 頁)を掲載した。ならびに SE/EE (2012 年 4 月～12 月) に 4 件、60 頁の掲載を行ない、さらに、新たに発刊した Journal of JSCE (2013 年 1 月～3 月) に 12 件、132 頁の掲載を行なった。

【出版部門】

44. 出版委員会

委員長 安井 利 美 幹事長 水口 和 之

ほかに委員および幹事：24名 委員会：7回 幹事会：7回 ヒアリング調査：1回

- 1) 土木学会出版物および監修刊行物の管理
- 2) 平成 24 年度中に刊行した主な出版物は別表 (●頁) のとおり

44-1 土木製図基準改訂小委員会

委員長 大倉 一 郎 副委員長 松本 修 一

幹事長 荒川 昭治

ほかに 委員兼幹事：1名 部門担当幹事：6名 委員：12名

委員会：開催せず

- 1) 「土木製図基準 2009年改訂版」のアフターケア

44-2 測量実習指導書編集小委員会

委員長 大林 成行

ほかに 委員：6名 委員会：開催せず

- 1) 「測量実習指導書 2007年版」のアフターケア

【情報資料部門】

45. 土木図書館委員会

委員長 五十畑 弘 幹事長 今 尚之

ほかに委員：18名 委員会：2回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイトの構築・運用（2011.12運用開始）
- 2) 図書館活動の広報およびイブニングシアター（土木技術映像委員会主催）における展示活動の検討・実施
- 3) 土木仮想博物館の100周年事業化に向けた検討
- 4) 土木デジタルアーカイブス・図面資料研究などの検討・支援
- 5) 図書館のあり方検討
- 6) 全国大会共通セッション・研究討論会のオーガナイズ

45-1 情報検索支援システム研究小委員会

委員長 野末 道子

ほかに委員：7名 委員会：1回 メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイト（GIS表示システム等）構築支援
- 2) 図書館情報検索システムの利活用検討

45-2 図面資料研究小委員会

委員長 藤澤 康雄

ほかに委員：22名 委員会：3回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 外部機関で保有するデジタル化対象図面の調査
- 2) デジタル化の対象範囲の調査・検討
- 3) 長野県立歴史館との共同研究の実施、および同館保有図面の調査
- 4) 土木研究所との共同研究の実施、および同研究所保有図面のデジタル化作業検討、実施

45-3 選書小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：2名 メール審議

- 1) 選書の検討

45-4 近代資料収集小委員会

委員長 松浦 茂樹

ほかに委員：7名 委員会：1回 メール審議

- 1) 100周年出版企画の検討

45-5 図書館連携小委員会

委員長 江口 知秀

ほかに委員：11名 オブザーバー：23名 委員会：1回、支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 専門図書館間連携によるレファレンスレスキュー活動
- 2) 専門図書館員による講演会（鉄道総合技術研究所図書館：小野田滋氏）

46. 施設拡充委員会

委員長 長 瀧 重 義

ほかに委員および幹事：20名

47. 土木技術映像委員会

委員長 大野 春 雄 幹事長 姫野 賢 治

ほかに委員・委員兼幹事：27名 顧問：5名

委員会：5回 幹事会：1回 選定審査会：3回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイト（映像収集公開プロジェクト）の映像情報収集とシーン分析についての検討
- 2) 映画会（イブニングシアター6回、全国大会、北海道支部共催等）の開催（参加者計950名（累計：11,057名、2001年～））
- 3) 「土木学会選定映画」応募作品の審査、第25回映画コンクール推薦映像決定
- 4) 全国大会研究討論会の開催
- 5) 映像作品の教育場面等への活用検討・市民講座の実施
- 6) 土木貴重映像の発掘・調査

47-1 映像作品選定小委員会

委員長 永 山 貴 一

ほかに委員：11名 小委員会：3回

- 1) 「選定審査会」の運営
- 2) イブニングシアターの企画・運営
- 3) 土木貴重映像の評価方法に関する検討

47-2 映像アーカイブス小委員会

委員長 高 橋 宏 行

ほかに委員：9名 小委員会：1回 メール審議

- 1) 選定映像作品DBの仕様検討
- 2) 土木図書館における映像作品所蔵状況の確認

47-3 映像資料調査小委員会

委員長 渋 沢 重 彦

ほかに委員：5名 小委員会：4回 メール審議

- 1) 貴重映像の発掘調査活動の実施と手法の検討
- 2) 勝鬨橋映像に関する資料調査およびかちどき橋の資料館訪問調査
- 3) 勝鬨橋映像をはじめとする土木技術素材映像の扱いに関する検討

48. 東日本大震災アーカイブ特別委員会

委員長 森 田 康 志

副委員長 五十 畑 弘 副委員長 大野 春 雄

ほかに委員：11名 委員会：4回

- 1) 7月理事会で特別委員会設置が承認され、委員公募を経て活動を開始
- 2) 土木学会委員会宛に、情報提供の呼びかけを実施
- 3) 東日本大震災アーカイブサイトの改良に関する検討

49. 出版文化賞選考委員会

委員長 昌 子 住 江

副委員長 志 波 由 紀 夫

ほかに委員：11名 委員会：4回

- 1) 出版文化賞候補の選考
- 2) 出版文化賞選考にあたっての覚書の作成

50. 映画コンクール審査委員会

委員長 小野武彦

ほかに委員12名 幹事9名 本審査会：1回 予備審査会：1回

- 1) 映画コンクール各賞の選考

【総務部門】

51. 表彰委員会

委員長 小野武彦 副委員長 金澤寛

功績賞主査 林良嗣 技術賞主査 川谷充郎

ほかに委員、評点会議委員、幹事およびオブザーバー：29名

方針策定会議：1回 委員会：1回 主査幹事会：2回 技術賞候補内容説明会：1回

- 1) 功績賞、技術賞受賞候補の選考
- 2) 土木学会賞受賞候補の決定

51-1 環境賞選考委員会

委員長 深澤淳志 副委員長 宮本文穂

幹事長 鈴木崇之

ほかに委員および幹事：28名

委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 環境賞候補の選考方針の決定

51-2 論文賞選考委員会

委員長 山口宏樹 副委員長 新田保次

幹事長 酒井久和

第Ⅰ部門主査 中村光 第Ⅱ部門主査 道奥康治

第Ⅲ部門主査 三村衛 第Ⅳ部門主査 田村亨

第Ⅴ部門主査 氏家勲 第Ⅵ部門主査 佐田達典

第Ⅶ部門主査 西村修

ほかに副主査、委員および幹事：46名

委員会：2回 主査・幹事会：3回 幹事会：1回

- 1) 研究業績賞、論文賞および論文奨励賞候補の選考

51-3 吉田賞選考委員会

委員長 魚本健人 副委員長 丸山久一

幹事長 中村光

ほかに委員および幹事：22名 委員会：3回 小委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 吉田賞候補および吉田研究奨励賞被授与候補者の選考

51-4 田中賞選考委員会

委員長 西川和廣 副委員長 二羽淳一郎

幹事長 松本泰尚

ほかに委員および幹事：22名

委員会：3回 幹事会：2回

1) 田中賞（研究業績部門・論文・作品の3部門）候補の選考

51-5 技術開発賞選考委員会

委員長 望月秀次 副委員長 小笠原政文

幹事長 川井田実

ほかに委員および幹事：18名

委員会：4回 幹事会：3回

1) 技術開発賞候補の選考

51-6 出版文化賞選考委員会

委員長 昌子住江 副委員長 志波由紀夫

ほかに委員：12名 委員会：4回

1) 出版文化賞候補の選考

51-7 国際貢献賞選考委員会

委員長 草柳俊二 副委員長 中岡智信

ほかに委員および幹事：12名 委員会：3回 幹事会：4回

1) 国際貢献賞および国際活動奨励賞候補の選考

51-8 技術功労賞選考委員会

委員長 小島尚人 副委員長 佐村維要 土倉泰

ほかに委員および幹事：24名 委員会：3回 幹事会：4回

1) 技術功労賞候補の選考

52. 土木学会選奨土木遺産選考委員会

委員長 篠原修 幹事長 小野田滋

ほかに委員、支部委員および幹事：9名 委員会：1回

1) 『土木学会選奨土木遺産』の選考

53. 役員候補者選考委員会

委員長 佐藤直良

ほかに委員：100名

53-1 素案作成部会

部会長 佐藤直良

幹事 小澤一雅 田中孝典 田中知足

ほかに部会員：17名 オブザーバ：8名 部会：1回

1) 土木学会役員候補者の選考

54. 名誉会員候補者選考委員会

委員長 山崎隆司

ほかに委員：5名 オブザーバ：3名

1) 名誉会員候補者の選考

55. 定款委員会

55-1 規則等検討部会

56. 倫理・社会規範委員会

委員長 小野武彦 副委員長 家田仁

幹事長 皆川勝

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：20名 委員会：1回

1) 小委員会およびWG活動全体の総括

2) 倫理規定の見直しの是非の検討

56-1 企画運営小委員会

委員長 皆川 勝 幹事長 丸山 信

副幹事長 柴田 尚規

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：9名 委員会：1回

- 1) 倫理規定の見直しの是非の検討のための調査
- 2) 他の学協会等の実践・検討状況の把握

56-2 教育小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 伊藤 政人

ほかに委員、幹事：8名 委員会兼幹事会：2回

- 1) 倫理問題の実態調査
- 2) 技術者倫理教育の教材開発
- 3) 講師派遣と倫理教育の人材育成

56-3 倫理規定検討部会

部会長 依田 照彦 幹事長 皆川 勝

ほかに委員、幹事：5名 アドバイザー：2名 部会：5回

- 1) 現行の土木学会倫理規定改訂に関する検討

57. 全国大会委員会

委員長 添田 政司 幹事長 海老 剛行

ほかに委員および幹事：25名 委員会：1回 拡大幹事会：2回 幹事会：1回

- 1) 全国大会に関する検討

57-1 企画小委員会

- 1) 全国大会のあり方検討
- 2) 広報活動

57-2 運営小委員会

幹事会：2回

- 1) 全国大会の実務運営に代わる検討
- 2) 収支構造の検討

57-3 学術小委員会

委員長 手計 太一

幹事会：1回

【会員・支部部門】

58. フェロー審査委員会

委員長 家田 仁

ほかに委員：9名 委員会：メール審議

- 1) フェロー会員候補の選考

【技術推進機構】

59. 継続教育実施委員会

委員長 岩井 茂雄

副委員長 佐々木 寿朗

幹事長 尾高 義夫

ほかに委員および幹事：8名 委員会：1回 幹事会：3回

- 1) 「建設系 CPD 協議会」活動の支援
- 2) CPD 記録・登録システムの活用促進
- 3) 制度の活性化方策の検討

59-1 継続教育教材作成小委員会

委員長 佐々木 寿朗

ほか委員：6名 委員会：0回

- 1) 新しい継続教育教材の検討・作成
- 2) 「土木技術者の倫理」講習会の実施

59-2 継続教育実施検討小委員会

委員長 村田 和夫

ほか委員：9名 委員会：0回 講習会：0回

60. 土木学会土木技術者資格委員会

委員長 小澤 一雅 幹事長 奥村 忠彦

ほかに委員：10名 幹事：4名 委員会：4回 幹事会：0回

- 1) 技術者資格審査の基本事項（受験・登録要件など）の審議
- 2) 特別上級土木技術者、上級土木技術者、1級土木技術者及び2級土木技術者資格審査合格者の理事会推薦者の確認
- 3) 制度改善のアクションプランの検討・実施

60-1 特別上級土木技術者資格小委員会

委員長 藤本 貴也

幹事長 河野 重行

ほかに委員：12名 幹事：10名 委員会：2回 審査会：1回

- 1) 特別上級土木技術者資格審査の実施要領、審査方法等の検討、審議
- 2) 特別上級土木技術者資格審査（口頭試問）の実施
- 3) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

60-2 上級土木技術者資格小委員会

委員長 福手 勤

幹事長 鈴木 雅行

ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：7回 審査会：1回

- 1) 上級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 上級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験、口頭試問）の実施
- 3) 上級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施
- 4) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

60-3 1級土木技術者資格小委員会

委員長 杉山 俊幸

幹事長 竹田 宣典

ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：6回 審査会：1回

- 1) 1級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 1級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験）の実施
- 3) 1級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施
- 4) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

60-4 2級土木技術者資格小委員会

委員長 廣瀬 壯一

幹事長 齋藤 利晃

ほかに委員：6名 委員会：3回

- 1) 2級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 土木技術検定試験の実施
- 3) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

61. 技術者登録委員会

委員長 森地 茂

62. 技術評価制度検討委員会

委員長 二羽 淳一郎 副委員長 佐藤 慎司

ほかに委員：3名 メール審議：5回

- 1) 技術評価依頼受注の諾否の審議
- 2) 評価対象技術の技術評価結果の審議

62-1 マンホールの重量化による液状化時の浮上防止技術『インナーウェイト工法』に関する技術評価委員会（受注）

委員長 濱田 政則

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 当該技術に関する審議

62-2 支圧抵抗と摩擦抵抗を組み合わせた盛土補強土壁工法（FILL WALL 工法）に関する技術評価委員会（受注）

委員長 濱田 政則

ほかに委員：4名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議

63. 技術開発推進委員会

委員長 西村 昭彦

64. ISO 対応特別委員会

委員長 横田 弘 副委員長 杉山 俊幸

幹事長 木幡 行宏

ほかに委員兼幹事：6名 委員：37名 幹事：7名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 土木関連分野の ISO 活動の基本的方針の検討
- 2) 土木関連分野の国内審議団体との連絡・調整および全般的立場からの意見提出
- 3) 土木関連分野の ISO および CEN に関する情報収集、管理および提供
- 4) 土木分野に多大に影響する新たな ISO での専門委員会（TC）の設置に対応するための検討
- 5) その他 ISO に関する活動（ISO セミナー開催）

64-1 情報収集小委員会

委員長 長井 宏平

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 土木 ISO ジャーナルの発行
- 2) 土木関連 ISO 規格のモニタリング
- 3) ISO 規格関連情報の収集

64-2 港湾の国際規格動向調査小委員会

委員長 松井 謙二

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 「国際規格等による技術基準への影響検討業務」(受注)

65. 実践的 ITS 研究委員会(受注)

委員長 家田 仁 副委員長 熊谷 靖彦 山田 晴利
幹事長 田中 伸治

ほかに委員・幹事：43名 オブザーバー：7名 委員会：1回 幹事会：3回

- 1) 新たな通信技術や車両技術を活用した次世代の高度道路交通システムのあり方について検討するとともに、ITS分野における国際協調・調和活動及び、ITS技術の海外展開について研究を行った。
2) 「多様なモビリティにおける移動の質を高めるITS技術に関する研究」(受注)

66. 垂井高架橋モニタリング評価委員会(受注)

委員長 鎌田 敏郎 幹事長 国枝 稔

ほかに委員：8名 協力委員：2名 オブザーバー：2名 委員会：1回 現地視察：1回

- 1) 和歌山県橋本道路垂井高架橋かし修補工事における供用後のモニタリング計測および評価

67. 岩盤タンク等地下構造物の維持管理技術に関する調査検討委員会(受注)

委員長 小島 圭二

ほかに委員：8名 委託側委員：3名 オブザーバー：1名 委員会：2回

- 1) 岩盤タンク等地下構造物の維持管理技術に関する調査検討

67-1 岩盤タンクの健全性評価技術に関する調査検討小委員会

委員長 西垣 誠 幹事長 下茂 道人

副幹事長 細谷 真一 副幹事長 山本 拓治

ほかに委員：5名 委員兼幹事：11名 委託側委員：7名 オブザーバー：1名

委員会：3回 幹事会：8回 コアメンバー会議：8回 現地調査：1回

- 1) 岩盤タンクの健全性評価技術に関する調査検討

67-2 シングルシェルトンネル維持管理技術検討小委員会

委員長 朝倉 俊弘 幹事長 寺戸 秀和

ほかに委員：9名 委員兼幹事：6名 委託側委員：3名 オブザーバー：1名

委員会：4回 幹事会：6回 コアメンバー会議：1回 現地調査：2回

- 1) シングルシェルトンネル維持管理技術の検討

67-3 安全性工学手法による施設の安全性検討小委員会

委員長 三宅 淳巳 幹事長 笠井 尚哉

ほかに委員：5名 委託側幹事：2名 委託側委員：6名 オブザーバー：2名

委員会：8回 コアメンバー会議：2回 現地調査：1回

- 1) 安全性工学手法による原油地下備蓄施設の安全性検討

68. 技術者教育プログラム審査委員会(受注)

委員長 藤原 章正 副委員長 中出 文平

幹事長 轟 朝幸 副幹事長 土倉 泰

ほかに顧問8名 委員兼幹事：12名 委員会：1回

幹事会：4回 審査長会議(委員会と合同)：1回

日本技術者教育認定機構(JABEE)の活動に対応し、次の活動を実施

- 1) 「土木および土木関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
2) 「環境工学およびその関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
3) JABEEによる教育プログラム認定・審査のための「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分野」受審校研修会(H24.5.12-13 東京都)の実施

- 4) JABEE 認定・審査における「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分野」審査講習会（H24.5.13 東京都）の実施

平成24年度刊行物一覧

平成24年4月1日～平成25年3月31日

	担当委員会	書名	発行年月
1	コンクリート委員会	CL134 コンクリート構造物の補修、解体、再利用におけるCO2削減を目指してー補修における環境配慮および解体コンクリートのCO2固定化ー	平成24年5月
2	鋼構造委員会	鋼構造架設設計施工指針 [2012年版]	平成24年5月
3	コンクリート委員会	CL135 コンクリートのポンプ施工指針 [2012年版]	平成24年6月
4	コンクリート委員会	CL136 高流動コンクリートの配合設計・施工指針 [2012年版]	平成24年6月
5	複合構造委員会	複合構造レポート05 FRP接着による鋼構造物の補修・補強技術の最先端	平成24年6月
6	複合構造委員会	複合構造レポート06 樹脂材料による複合技術の最先端	平成24年6月
7	地震工学委員会	交通ネットワークを支える免震と制震の技術	平成24年6月
8	トンネル工学委員会	TL24 実務者のための山岳トンネルにおける地表面沈下の予測評価と合理的対策工の選定	平成24年7月
9	コンクリート委員会	CL137 けい酸塩系表面含浸工法の設計施工指針 (案)	平成24年7月
10	海岸工学委員会	数値波動水槽ー砕波波浪計算の深化と耐波設計の革新を目指してー	平成24年7月
11	出版委員会	2012年版 全国土木系教員名簿 大学・短大・高専	平成24年8月
12	舗装工学委員会	PL8 アスファルト遮水壁工	平成24年9月
13	水工学委員会	日本のかたと河川技術を知る～利根川～	平成24年12月
14	教育企画・人材育成委員会	継続は力なり～女性土木技術者のためのキャリアガイド～ (創立100周年記念出版)	平成25年1月
15	構造工学委員会	構造工学シリーズ22 防災・安全対策技術者のための衝撃作用を受ける土木構造物の性能設計ー基準体系の指針ー	平成25年1月
16	コンクリート委員会	土木材料実験指導書 2013年改訂版	平成25年2月
17	舗装工学委員会	PL9 空港・港湾・鉄道の舗装技術ー設計, 材料・施工, 維持・管理ー	平成25年3月
18	コンクリート委員会	2012年制定 コンクリート標準示方書 [基本原則編]	平成25年3月
19	コンクリート委員会	2012年制定 コンクリート標準示方書 [設計編]	平成25年3月
20	コンクリート委員会	2012年制定 コンクリート標準示方書 [施工編]	平成25年3月
21	コンクリート委員会	CL138 2012年制定コンクリート標準示方書 改訂資料ー基本原則編・設計編・施工編ー	平成25年3月
22	土木学会誌編集委員会	東日本大震災～3.11あの日を忘れないでほしい～ (創立100周年記念出版)	平成25年3月
23	舗装工学委員会	PL10 路面テクスチャとすべり	平成25年3月

[シリーズ名略称]

CL = コンクリートライブラリー

TL = トンネル・ライブラリー

PL = 舗装工学ライブラリー

委託出版物

24	構造工学委員会	橋 Bridges in Japan 2009-2010 (オフィス・スペース)	平成24年9月
25	構造工学委員会	橋 Bridges in Japan 2010-2011 (オフィス・スペース)	平成24年9月